

## TRPG リプレイ

アリアンロッド・リプレイ・ロスト

■人食い魔女とお菓子の家■ 計7時間

2013年2月14日 前編 2時間半

2013年2月28日 中編 1時間半

2013年3月 7日 後編 4時間

書き起こし：マイヤ

## GM マイヤ

グリム童話と兄妹関係をこよなく愛する。「置き去り月夜抄」と「火刑の魔女」を作業用音楽にしてシナリオ書きました。まあ、そりゃこうなるよね。

### PC1 リリア 「ルク」

キャラクターレベル2のシーフ/シーフ。最大HP30、最大MP32、フェイト5。

### PC2 久保田慎也 「セブルス・スネイプ」

キャラクターレベル3のメイジ/セージ。最大HP27、最大MP51、フェイト5。

### PC3 いなっち 「アビゲイル」

キャラクターレベル2のアコライト/バード。最大HP、最大MP、フェイト5。

### PC4 ルイス 「ルイス」

キャラクターレベル2のメイジ/サモナー。最大HP22、最大MP43、フェイト5。

### PC5 みるりー 「みるりー」

キャラクターレベル2のアコライト/アルケミスト。最大HP25、最大MP46、フェイト5（第1戦闘後に、1→2にレベルアップ）。

女神アエマが守りし街に昔から伝わる御伽噺。

「甘い香りに誘われるな 人食い魔女に食われるぞ！」

幼い子どもと病弱な少女が囚われたとき、闇の昔話が白日のもとにさらされる。

アリアンロッド 『人食い魔女とお菓子の家』

冒険の舞台が君を待つ。

## オープニング01—ひとりきりの冒険者 ルク

エリンディル上空に浮かぶ「空中庭園」。500年もの昔、霸王と呼ばれたその人が手に入れ、霸王の死と共に伝説の存在となった美しき庭園は、アルバート・テニアという冒険者によって再発見され、神殿によって永世中立が宣言された。いくつもの浮島を円状に配置し、

転送ゲートで互いに.....そしてエリンディル各地のダンジョンへとつなぐ「空中庭園テニア」は、今は神殿関係者と冒険者の街としてにぎわっている。

ルクは、いつものようにテニア中央島にあるテニア神殿に来ていた。

**GM** .....ですが、受付神官のロートが言うには、一人だけの冒険者に回せる依頼はありません。

**ルク** 何故？ 今までは受けていたのに.....！

**GM** 今までは、ロートが「こ、この依頼ならギリ回せる。ルクならきっと大丈夫.....！」って、けっこう頑張って依頼を回してくれていました。ですが、今日はどう頑張っても、無理なのです。

「ルクもさあ、いーかげんギルド組もうよー.....。何度も言うけど、ギルド登録っていうのは身分証明も兼ねてるわけで、身分を証明できない冒険者に回せる仕事ってそんなにナイの。精霊魔術の使い手や癒し手と組め」

**ルク** (話を途中でさえぎって) まあそんな話はどうでもいいが。

**GM** 「.....ば戦い方のバリエーションも広がって、って最後まで言わせてもくれないしいい！」

**ルク** 要らん世話だ。情報をくれればそれでいい。

**GM** 「いらなくないですー！」(受付机ばんばん)

**外野のアビー** (大笑いしながら) ルクくん、淡々としてる～。

**GM** 自分の心配を取り合ってくれないルクに拗ねつつ、ロートは言います。「今は仕事じゃないけど、もうすぐ仕事になりそうな情報ならありますけどー？」

**ルク** 聞こう。

**GM** 「正式な依頼じゃないから、おれの仕事中には言えないから。おれのシフトが終わったらテレーザの酒場な！ 情報料に、昼メシおごれよ！」 で、場面転換して、酒場。

**ルク** おごらなければならぬのか.....仕方なくだぞ。「まあ、肉でも食っておけ」

**GM** シフト終わって来てみたら、勝手に肉料理が注文されていたと!? 「肉うまっ!.....で、情報のことなんだけど。クラン＝ベルの近くの森でさ、毎年、何人かが行方不明になってるんだよ」

**ルク** ほう。殺されたのか。

**GM** 「.....なーんでルクはそうやって物騒なほうへ話をもっていくかなー」

**ルク** 物騒な奴らが暗躍している可能性だってあるだろう。

**GM** 「もー.....。行方知れずになってるのは貧民街の住人が中心らしいから、木の実なんかを探しに行ってそのまま.....って見解で今までは放置されてたんだけど。街からしたら不名誉であることには変わらないから、近々、大規模な調査がされるんだって。森を前もって調べておいてくれれば、調査隊が編成されるときに俺が口利きするよ」

**ルク** ほうほう。

GM 「もしなにかみつめて報告してくれたら、それなりに恩賞も出すし」 完全にロート自身の好意で、情報をくれます。

ルク 了解。

GM 「で、で。未知の森にひとりで行かせるのって心配だからギルド組もうよー！」

ルク （鬱陶しそうに）はいはいはいはいはい！ 俺は一人でも生きていける！

GM 「真面目に聞けってばー！！」

## オープニング02—研究者のプライド セブルス

エリンディル中央南部にある「賢者の街」エルクレスト。さまざまな知識が蓄えられる街の名所であるエルクレスト学園の図書室にセブルスはいた。

資料を繰っていたセブルスの目が、とある伝承文学の一節で留まる。

『屋根は固めた Schokolade 壁は焼きたての Lebkuchen 窓は透き通る Zucker  
甘い香りで誘って 魔女は毒菓子の家に子どもを閉じ込めた』

セブルス ……賞味期限はどうなっているのだ？

一同 そこなの一！！??

セブルス まず第一に、そんな家、食えるのか？

GM セブルスが不審に思っていると、育ちのよさそうなドレス姿でいつも大図書館をウロチョロしているらしいウサギ耳の少女・ロージーちゃんが、後ろからその本をのぞきこみます（『エルクレスト学園ガイド』のキャラクター紹介ページを見せる）。

セブルス おお、愛らしい。

GM （同ページを読みながら）古風で生意気っぽい言い回し……？ どんなだ？

外野のルイス ●●なのじゃ！ とかいう感じ？

GM それだ！（高らかに）「クラン＝ベル地方に伝わる、人食い魔女の御伽噺じゃな！」  
（一同笑）

「子どもが勝手に森へ行くのを禁じるために、よく用いられる寓話じゃ。深い森は、昔は口減らしのために利用されていたと聞く。その名残が昔話になったのじゃろうが……『菓子の家』『人食い魔女』などという具体的な記述になっておるのが興味深いの」

セブルス その菓子は永久にそこにあるのか、新しく作っているのかが気になる。

GM 「昔話に野暮なことを申すでないわ」

セブルス 研究者なものだな。

GM 「おうおうにして、伝承には真実が隠されておる。もしかすると、今でもその森には魔女が住んでいて、子どもをさらっては食べておるのやも知れんぞ！」

**セブルス** ところで、お前は何者だ？ この学園の生徒なのか？

**GM** 「妾（わらわ）か？ ふふ、やもすれば妾も……魔女やも知れんぞ！！」 ニヤニヤ顔でセブルスをからかって、そのまま退場しますね。

**セブルス** 退場するのか。撫でてみたかったんだが。

**GM** ！？ せんせー！？（セブルスの愛称。モデルがハリポタのスネイプ先生だから）

**外野のルク** せんせーがまさかそんな！？

**セブルス** 違…っ、違う！ 我輩はロリコンではない！！ 忘れ形見とのコミュニケーションのシュミレーションだ！！

**GM** 驚愕の真実が明かされたところで。セブルスは、まあ、お菓子の家の保存方法が気になるならそれはそれでいいんで、クラン＝ベル地方へ向かって下さい。

**セブルス** その保存魔法を解明しに行く。リリーの忘れ形見も気になるしな。

**GM** 私はむしろそっちがメインだと思ってたんですけどね！？（ハンドアウトで、「愛しい人の忘れ形見に危険が及ばないように森の調査に行け」と示していた）

### オープニング03—夢のおうちとふしぎな兄妹 アビゲイル

**GM** 次、アビゲイルこと、アビーちゃんのオープニングいきましょうか。

**アビー** わかりました（と言いつつ、アビーのフィギュアを倒す）。

**GM** 唐突に死なないで！？（驚愕）

**アビー** え、あれ、ハンドアウトでは、行き倒れるんじゃないかって？

**GM** いやいや、お菓子の家は自分でみつけるので、それまでは頑張って立ってて！？

**アビー** わかったー。（フィギュアを立たせながら）うう、ごはん盗めなかった……！

**GM** そうです、ウウってなってる……ってなに言ってんの！？

ちょ、待、なにそれ可哀相可愛い……！！ じゃあ、ごはんを盗もうとして失敗し、元いた街から追い出されたアビーちゃんは次の町へと道なりに歩いてはいたはずが、甘い香りに誘われて、つつい森へと迷い込んでしまいます。

**アビー** （フィギュアをずりずりと這うように動かす）

**GM** 必死だな！！（笑） 奥へ奥へと足を踏み入れた先で、アビーはお菓子の家を見つけます。屋根は固めたチョコレート、壁は焼きたてのジンジャーマンクッキー。窓は透き通った砂糖菓子。この時代、チョコレートも透き通るほどの上白糖も、すごい高級品です。

**外野のルク** そうだよなあ。

**GM** そんな夢のような家が、アビーの目の前に。

**アビー** アビーちゃんマジラッキー！！

一同 アビーちゃん可愛いー！！（笑）

**GM** アビーちゃんマジヒロイン……！！　じゃあアビーちゃん、どうする、食べようとしちゃう？

**アビー** 食べる〜♪

**GM** 壁にかじりつこうと、歯を立てた瞬間。アビーは、家の「中」に転送されます。

見上げればチョコレートの天井、壁と床はジンジャーマンクッキー。パイの机にマカロンの椅子。あふれかえるお菓子たち。

**外野のルク** うまそ〜……。

**GM** 夢のような部屋には、背の高いおねえさんと、小さなおにいさんがいます。2人共、粗末というか、庶民的な服装です。2人で話していたんですが、耳の長いおねえさんのほうがアビーに気付いて、とてて一っつと駆け寄ってきます。

**アビー** おねえちゃんも、食べにきたの？

**GM** 「わたしはここに住んでいるの。あなた、おなかがすいているのね？」　無邪気な笑みを浮かべながら、おねえさんはアビーに問いかけます。

**外野のルク** 聞いていいか？　多分、ヘンゼルとグレーテルだと思われる2人、種族は？

**GM** グレーテルは耳が長くて背が高い。ヘンゼルは足が大きくて小さい。要するにエルダナーンとフィルボルです。

**外野のルイス** え、ヘンゼルとグレーテルって双子なのに？

**GM** ですよー（笑）。

**外野のルク** ふむふむ。種族はクラスに関わるからな……。

**GM** あ、ごめん、2人が別種族だっというのをパッと見てわからせたかったからそう設定しただけで、クラスとはまったく関係ないです。ミスリード目的ですらないので宣言しときます。

**外野のルク** そうなのか。了解。

**GM** グレーテルはアビーの顔を見て、笑顔になってヘンゼルのほうを向きます。「見て、ヘンゼル。この子、わたしとおんなじで耳が長いわ！　わたしたちおそろいなの！」

で、もっかいアビーに向きなおって「わたしはグレーテル。ねえ、あなたはだあれ？」

**アビー** （フィギュアを後ろに下げながら）知らない人に名前教えちゃダメなのッ！  
…………でもお菓子おいしいから言っちゃう。あたしアビゲイル。

**GM** 行動早っ！？　勝手にもぐもぐしてるの??（焦）

**アビー** お菓子おいしそうだから言っちゃう。あ、言ったらお菓子くれるの？

**GM** 「ええ、もちろん。わたしの焼いたクーヘンをあげるわ」

**アビー** アビゲイル、9さい。

**GM** 「きゅうさい……」　目を輝かせたグレーテルは、きゃっきゃとはしゃぎます。「わたしのほうがおねえさん……ねえヘンゼル、きつとアビゲイルはわたしたちの妹なのよ！」

一同　ええ？（困惑）

**GM** グレーテルは、エプロンドレスの前掛けから、ハンカチに包まれたクッキー……クー

ヘンを差し出します。「このお菓子を食べ続けたら、あなたはわたしたちの可愛い妹よ、アビー」

そこで、グレーテルの後ろで死んだ魚の目かつ無表情で突っ立っていたヘンゼルは、アビーに向かって、しっかりと、首を横にふります。「食べるな」と言うように。

**アビー** ねえねえ、うしろのオッサンだれなの？ なんか、アビーに首ふってるんだけど。

**外野のルク** オッサン！！?? (爆笑)

**GM** 「まあアビー、なんてことを言うの。このひとはヘンゼル、わたしとアビーのおにいちゃんよ (ふんぷん)」

**アビー** でも、お菓子食べちゃダメって言ってるよ。

**GM** なら、グレーテルはヘンゼルに 「もう、ヘンゼルったら。おにいちゃんが、お菓子をひとりじめしちゃダメよ」 って無邪気に。でも、ヘンゼルは無表情に 「この子は、食べるべきじゃない」 と言。

その状態で、アビーがお菓子を食べるか否かの宣言をしてほしいです。

**アビー** 食べるー。

**GM** 食べたクーヘンは、とても美味しいです。美味しすぎて、このクーヘンを食べられるなら他のことはどうでもよくなるかも、ってレベルで美味しい。

**アビー** もうどうでもいいやー。

**GM** どうでもよくなるの早っ！ で、クーヘンをほうばった一瞬、部屋の奥に扉が見えます。あれ？ と思った次の瞬間、かききえますが。

グレーテルは超ゴキゲンです。「美味しい？ 美味しい？ これ、わたしが焼いたのよ！ もっと作ってあげるわ！」 きゃっきやししながら、エプロンドレスを翻して、お菓子の山の向こうへと消えていきました。

**アビー** どこ行くんだよ、早く作れよ～。

**GM** この妹は欲しくないわあ (笑)。部屋に残ったヘンゼルは、ポケットから出したガラス瓶に詰められたキャンディ——ドイツ語ではボンボンというのですが——をアビーに渡します。所持品に「ヘンゼルボンボン×10」を書いて下さい。

**外野のルク** データのあるアイテムか.....必要になるんだろうな.....って、持ちきれぬのか？

**GM** あー、重量は考えなくていいです。多分持ちきれなくなっちゃうから。

死んだ魚の目で、ヘンゼルは言います。「この部屋の菓子も、グレーテルが差し出す菓子も、食べてはいけない。ここから出られなくなってしまうから。どうしても耐えられなくなったときだけ、このボンボンを食べて我慢しなさい。そしてこの部屋でじっとして、もし、外への扉が見えたなら、すぐにすぐに、逃げなさい」

**アビー** .....頭だいじょうぶ？

**GM** 心配された！ (笑) いろんな意味で動揺して、少しだけ表情を崩します。「.....おれは、もう、この家の住人だから。大丈夫じゃないのは、君のほう」

**外野のルク** はあ～、ヘンゼルたんペロペロ～。

**GM** (なんかツボってらっしゃるプレイヤーがいる……) ヘンゼルは、グレーテルと同じようにお菓子の山の向こうへ消えながら、最後に言います。

「ここは人食い魔女の家。囚われてしまう前に逃げなさい……」

#### オープニング04—とある貴婦人からのお願い ルイス

**GM** 時系列的には、みるりーのオープニングですが。みるりーのプレイヤーさんが遅れているので、先にルイスのオープニングをやりますね。

旅の途中、クラン＝ベルという街に、ルイスは立ち寄っていた。

かつての仲間達を黄泉返らせる龍玉の情報を求め、街で調べ物をする年若い少女の冒険者は、とある富豪のお屋敷に招かれた。

時刻は昼過ぎ。もうすぐ、アフタヌーンティーの時間だ。

**ルイス** これで玉の輿だぜー。

**GM** ルイスを呼んだのは、ルイスのお母さんくらいの年齢のご夫人ですよ！？(笑)

人のよさそうなご夫人は、のんびりした微笑みを浮かべ、ルイスをテラスに案内して歓待します。「お呼び立てして申し訳ありません。年若い冒険者さんがこの街に来ていると聞いたものですから。わたくしには、みるりーという一人娘がおりますの。超病弱な子で、あまり外には出られない子で。良ければ、お茶をしながら、あの子に旅の話を聞かせてやってくれませんか？」

**ルイス** はあい。べ、別ニアンタノタメジャナインダカラネ！？(超片言)

**一同** なんで唐突にキャラ付けしたの！？

**ルイス** いや、だってみんな個性強いから！？王道でツンデレにいくしかないかなって！！目立たないとアレだから！！

**GM** じ、じゃあ、そんな素直じゃないルイスの態度を奥様は「あらあら」って笑っておきます。「あの子に声をかけて頂戴。もう昼過ぎですもの、起きているでしょう」ってメイドにお嬢様を呼びに行かせる。しかし、メイドが駆け戻ってきて、

**外野のルク** アレだろ、だだだだーっ、ぴょん！だろ！

**GM** 2階から飛び降りた！？？じゃあそれで！

**外野のセブルス** 待て、メイドってスカートじゃ！？

**GM** メイド ノ ロングスカート ユズラナイ。

ロングスカートをばさりと翻して2階からテラスに飛び降りたメイドは、しとやかな動

作で立ち上がってスカートの乱れを直して。「奥様。みるりーお嬢様がいらっしやいません」

**外野のルク** メイドめちゃくちゃカッコイイ！（一同笑）

**GM** 「書置きはありませんでしたが、ベッドサイドに、『人食い魔女』の絵物語が置かれてありました。まさかお嬢様がおひとりで外出なさるなど思ってもみず、わたくし共も寢室を監視してはおりませんで……」

**外野のルク** みるりー、シーツを割いて作ったハシゴとかで抜け出したのかなあ……。

**GM** 自分で設定したハンドアウトだけでも、たかが散歩行くのにどれだけサバイバルしてるんだらうね、このお嬢さん。

状況証拠から察するに、みるりーお嬢様は、クラン＝ベルの街の外にある、人食い魔女の森のモデルになった森に行ってしまったんじゃないかと思われます。「なんてこと。ルイスさま、どうかあの子を連れ戻して下さいませ！」

**ルイス** いいっぺよ！

一同 「ぺよ」ってナニー！？

**ルイス** 方言混じりのツンデレキャラにしようかと。あ、やっぱり京言葉がいいかなあ。

**GM** 属性盛りすぎだろ！！

## ミドル01 — 甘い香りのお菓子の家      ルイス

森に入るとすぐに、甘い香りがただよってきた。香りに導かれるように森の奥へ奥へ進んで行くと、香りのいちばん強い場所を見つける。

時を同じくして、ルクとセブルスも、同じ場所へと辿り着く。

**GM** 森へ辿り着く前に、3人はポーション類の買い足しを行って下さい。ぶっちゃけると、この後は街へ帰らせるつもりはありませんので、そのつもりで。

**ルク** ですよねー。HPポーション買い足してから行こう。

**セブルス** MPポーションを2つ買いましたぞ。

**ルイス** ……買い物しても、どうせ持てない……（笑）。

**GM** 買い物が終わったなら、合流して、自己紹介を行って下さい。どうせ後でアビーちゃんやみるりーと合流したときにも同じことやってもらうので、サラっとでいいですよ。

**ルク** おけ。ではとりあえず、貴様らは何者だ。って聞く。ナイフ向けながら。

**ルイス** う、うち、ルイス。べ、べつに、アンタと仲良おなりたいワケやないんやで～？

**GM** それただの挑発じゃない！？（爆笑）

**ルク** 冒険者か？



ルイス へえ。

ルク 心の中で めんどくさい奴だな…… って思っておく (笑)。次はせんせーに。

セブルス 我輩の名はセブルス・スネイプ。ある文献をある場所でみつけて、この森に来たんだが……敵意を向けることはない、我輩に敵意はないのだから。

ルク 俺は、この森の調査に来た者だ。

ルイス ほんで？ YouのNameはなんなんえ？ (一同爆笑)

ルク そんなことはどうでもいい。この甘ったるい香りはなんだ？ 貴様らか？

ルイス うち、お菓子持ってへんえ？

セブルス 我輩でもないぞ。

ルク フン、ならばいい……って、ザクザク進んでいく。

セブルス 待てミスター！

ルイス Who are you!? フーアーユー!? ふーあーゆー!!!??

GM ルクを皆が追いかける、と。

森をぐるっと一周しても、香り以外に特に不審な点はみつきりません。香りを辿ると、やはり先程の位置に戻ってきます。

ルク そこの木につけたナイフの傷を見て、戻ってきたことに気付く。……戻ってきてないか？

ルイス ふあつく！

GM 言われても！ (笑) というわけで、そろそろ行動宣言をお願いします。

ルク 本当だったら魔法を疑いたいんだが……そうすると、俺は何もできないからな……。

GM 「●●を調べたい」って宣言して下されば、それなりに対応しますが。

ルク じゃあ、匂い。

GM 「香りを探るため、その場を調べる」でよろしい？ ならば、【感知】判定を。

ルク 俺の得意な判定だ！ (ダイスころころ) 達成値14っ！

GM オッケー、余裕でクリアです。東西南北に、きらきらきらきらと真っ赤に光る小石をみつけました。長く伸びた草に隠されるようにして配置されてた。どうやら、ソレが香りの発生源のよう。

ルク なんだ、コレか。ひょいっ。

GM 持ち上げられないです。ていうか触るの？ 怪しい小石を？

ルク 触らない、とりあえずながめる。

GM 了解。小石発見によって、小石を調べられるようになりましたが。

ルク ……らしいけど、どうするんだ？ (と、他の皆に)

ルイス え、ど、どうする？ 調べる？ でも、どうやって？

GM 調べたいなら、調べたいって宣言してくれれば、こちらが「じゃあ●●して下さい」ってお願いするから、思いついたことあったら言ってね〜。というわけで、ルイスちゃん、きらきら小石きになる？ 調べたい？

ルイス し、調べたいです。

GM おーけーです。【知力】判定お願いしやす。

ルイス ちりょくってどこやねんどす。

GM キャラクターシートの左側です。

ルイス 能力値6です。

GM 2ダイスふって、出目を足しとくれやす。

ルイス 出目7で、ぜんぶで13！

GM 魔法的なチカラをこめて、何かを隠すために配置された小石。要するに結界。壊したら、隠された何かがみつかるよ！

セブルス 壊す。

GM 4つの小石を壊すと、セブルスが伝承で調べたとおりのお菓子の家が現れました。先程までとは比べ物にならないほど良い香りがあたりに広がります。具体的に言うなら、空腹の人間ならば何も考えられずに食べようとしてしまうレベル。

外野のアビー ぎくっ。

GM 一応、聞いておくけど、この場に空腹のキャラっている？ いない。なら、そこまで魅力的ではないかな。

ルク 扉と窓はあるか？

GM チョコレートの扉はあります。窓……？

ルク さっき、砂糖の窓があると言っていた。

家の中のアビー きゃっふー。

GM ああそっか、ってきゃっふーしとる！？ で、では、中には、小汚い格好の子どもがきゃっふーしてるのが見えます……コレ、助けなきやって思わないじゃ！？

ルク 扉を蹴り飛ばす！

GM お菓子里に触れるね？ ルクはお菓子里の中に転送されます。アビーと合流。

セブルス 手袋をはめて、触りにいく。

GM セブルスも転送。

セブルス は！？

ルイス え、え、なんか淋しい！ うちも触ります！

GM 全員、お菓子里の家にインして下さい～。

ルク 2人に聞く。貴様ら、何をした。

ルイス 淋しかったんです。

セブルス 手袋をはめて調べようとしたのに……何故……。

GM 魔法的な何かを、データの無いただの手袋でどうにかできると思うなよって話です。

(シナリオデータの次ページペらり) って、あ！

一同 ？

GM ごめん！ ヘンゼルとグレーテル、この部屋にいる！ 言い争ってる！

ルク はあ！？ そんなもの見えたら、入らなかったぞ！？

GM わああごめん！ みるりーのオープニング飛ばしたからウツカリしてたんだよー！

じゃあじゃあ、窓からは見えない位置にいたていでお願いします！

ルク 了解、なら仕方ない。

## ミドル02—ヘンゼルとグレーテル 全員

お菓子の部屋の中には幼いフィルボルの少女・アビーが楽しげにきゃっきゃとはしゃいでいる。

部屋の奥では、背の高いエルダナーンの娘・グレーテルと、フィルボルの青年・ヘンゼルが言い争っていた。

「だってだって、ヘンゼルがとられちゃうとおもったんだもの、ヘンゼルはわたしのヘンゼルなのに、あのこ、ヘンゼルとおんなじだったから！」

「.....おれは、ここから出られない」

「でも、でも.....！ ヘンゼル、どうして怒ってるの？ あのこが心配なの？」

「そのフィルボルの娘も、アビーも。まだここから出られる。うちに帰れる」

淡々としたヘンゼルの言葉に、グレーテルはカッとなったように叫ぶ。

「出られないわ！」

大きくみひらかれたグレーテルの瞳から、はらはら、大粒の涙がこぼれる。

「お菓子の家からはだあれも出られない。帰り道も、帰る家も、もうどこにもないもの！ヘンゼルのばかーっ！！」

こどものように大泣きしながら、グレーテルはお菓子の山の向こうへ消えていった。

ルク .....出られない？

アビー また泣かせちゃって。ダメじゃない。

GM って叱られるの？(笑) なら、ヘンゼルはアビーに向かってこっくりうなずきます。

「反省する。おれはあのこのヘンゼルなのに」

ルク ほうほうほう.....。割って入る。出られないとは、どういうことだ？(キリッ)

GM ぼんやりした表情で、侵入者たちを見るヘンゼル。 「.....帰れ」

ルク ちょっ、待て、アビーのフィギュアがヘンゼルフィギュアの後ろに移動して、ルクからアビーが見えなくなったんだが！(笑)

GM あああいつの間に！？(笑)

アビー しらないひと、こわい。

GM (きゃああああシナリオ的にそう仕組んだんだけどこんなガツツリ懐いてくれ

るとは思ってなかったアビーちゃんマジかわああああああ！！ ←キャラクターメイキング時からアビーだいすき) ええと、自分の言いたいことを言ってから、ヘンゼルはルクの質問に答えます。マイペースヘンゼルです。

ルク お、おう、そうなのか。

GM 「グレーテルはお菓子の家に囚われたから帰れない。おれはヘンゼルだから帰れない」

ルク .....は？

ルイス ふあっきゅー！

アビー (ヘンゼルに) あのおねえちゃん、口悪いね。

GM (アビーに) 「ああはなってはいけない」

アビー (うなずく) そだね。

ルク すごい誤解を受けてる気がする！？ お、俺はルク。神殿に.....神殿に、とりあえず頼まれてここに来ている！

GM ヘンゼルは、神殿という言葉に少し反応する。でも、やはり自分の主張を繰り返すかな。「毒菓子を食い続けた子どもを、魔女は食う。食われたくなければ、こちらへは来るな」

アビー そうだそうだ一、帰れかえれ一！

GM (なんで既にこっち側の住人になってるのアビーマジかわああああああ！ 私、このままアビーかつさらったままエンディングも辞さない！！！！)

セブルス では、何故、君は食われていないのだ？

GM 「おれはヘンゼルだから。グレーテルのヘンゼルだから」

セブルス では、グレーテルとは何だ？

GM 「グレーテルはグレーテル。おれの妹。ヘンゼルの妹」

ルイス 出られる、方法、あるかも、知れんえ？

GM 「出たいのならば、飢える前に帰り道を探せばいい」 そこで、アビーを冒険者たちの前に突き出します。「この子はまだ帰れる。連れて帰れ」

アビー んっ？

GM 突き出しながら、ヘンゼルはアビーに聞きます。「ボンボンはいくつ残ってる？」ここで、2ダイスふって下さい。出た目の数だけ、ボンボンは残ってます。

アビー 9個！

GM たった1個で、何日間かを耐え切ったアビーちゃんマジサバイバー。「それがなくなる前に、帰り道をみつけろ」 アビーの頭を撫でながら。

ルク 9ラウンドか.....。

GM ラウンド数じゃねえよ、どんだけ頑張るつもりだよ(笑)。もういいね？ グレーテルを追いかけてお菓子の山の向こうへ消えながら、ヘンゼルは呟きます。「グレーテルが泣いてる。おれは行く、おれはヘンゼルだから」

GM .....で、ここでみるりーのプレイヤーが来たので、ここでみるりーオープニングをや

りましょう。

ルク やったー、これで少し物語がわかる！

## オープニング 05—理不尽　みるりー

『水の街』クラン＝ベル。エリンディル大陸中央を流れるネルス川流域に集まるパリス同盟都市のひとつであり、豊穡の女神アエマや水精霊ウンディーネへの信仰厚い水の街。人々が己の足の代わりにゴンドラで移動し、船の上に市が立つ。そんなクラン＝ベルの街には、お屋敷がある。

お屋敷には、夫婦と一人娘、3人のメイドが住んでいる。一人娘のみるりーは超病弱で、めったに外へは出られない。

**GM** そんなみるりー、その日の朝、珍しく体調が良かった。いつになく元気だったので、みるりーはお散歩に行ってみたくになりました。そんなみるりー、昨晚、寝る前にご本を読みました。

クラン＝ベルの子どもなら、誰でも知ってる昔話。お菓子の家に迷い込んだ兄妹が、魔女に囚われるんだけど、がんばって逃げて、おうちに戻ってくる。要するにヘンゼルとグレーテルの話です。

みるりー ふんふん。

外野のルク ……というか、ヘンゼルとグレーテルの話、よく知らないんだよな。

**GM** ！？ そうなのか！ では、『ヘンゼルとグレーテル』の概略から説明する！

### ～～忙しい人のための『ヘンゼルとグレーテル』～～

口減らしのために、森に捨てられたヘンゼルとグレーテル。空腹で、みつけたお菓子の家を食べてしまう。

すると家の中から老婆が出てきて、2人を怒った。お詫びに老婆の家で働くことになった2人、しかし、おかしい。グレーテルは小間使いのように働くが、ヘンゼルは牢屋に閉じ込められているのに、毎日ごちそうを食べている。不審に思ったグレーテルは気付く。「ああ、老婆は魔女で、ヘンゼルを食べちゃうつもりなんだわ！」

グレーテルは、カマドの調子が悪いからみてくれ、と老婆をカマドの前までおびき寄せる。どーんと蹴飛ばせ♪

そして、ヘンゼルとグレーテルは、魔女の持っていた金銀財宝を持ち、鴨の背に乗って川を越え、おうちに帰って幸せに暮らしました。めでたしめでたし。

ルク めでたいのかソレ！？

アビー そうやって聞くと、えっげつないよねえ。

GM その『人食い魔女』の昔話のモデルになった森が、クラン＝ベルのすぐ近くにありません。やっべー、超行きてー！ ってみるりーは思った。思え。

みるりー う、うん、思った思った！（笑）

GM ご協力ありがとうございます（笑）。しかし、両親やメイドに言っても、許してもらえないわけがありません。ので、勝手に抜け出して森へお散歩に行ってください。

みるりー はい、抜け出しました（笑）。

外野のルク 俺のイメージだと、みるりーは、シーツを割いてベランダにくくりつけて降りていった。

みるりー え？ 飛び降りるけど？ 2階なんで。

GM よりカッコよかった！ それ、さっきメイドがやったことにしたよ！？

みるりー メイドは5階までなら飛び降りられるよ。

外野のルク この家、病弱の意味、間違っていないか！？

外野のアビー メイドをパーティに入れようよ。チートな強さだよ絶対。

GM メイド3人じゃ足りないだろと思ってたけど.....屋敷の護衛もメイドがやってるんだろうなあ.....。

森へ入ると、どこからか甘い香りがします。香りに誘われるように奥へ奥へと進んでゆくと、お菓子の家を見つけました。

みるりー おお～。

GM 美味しそうだと思って、扉に触れて下さい。

みるりー は、はい！？ おっけー触った！

GM ショコラーデの扉に触れた瞬間、みるりーはお菓子の家の「中」にいました。

部屋にいたのは、小汚いエルダナーンの少女・アビーと、エプロンドレスを着てホウキを持った同じくエルダナーンの娘・グレーテル。グレーテルがアビーに向かって「また新しいお菓子をつくったのよ。食べてちょうだい！」とニコニコしてるところに、みるりーは入ってきました。

アビー （アビーのフィギュアをそっとグレーテルに寄り添わせる）

GM すごい勢いでなつかれてる、どうしようコレ.....！？（困惑&狂喜）

綺麗な洋服を着たみるりーを見て、グレーテルは不審そうな表情になります。「.....あなた、飢えているわけじゃないわね？ なら、どうしてここに来たの？」

みるりー .....

GM .....

みるりー .....あ、ああ、答えろと！？

GM そうです、そうやって会話でつくってゆくゲームです（笑）。セリフが思いつかないとか、演技が恥ずかしいなら、「戸惑ってます」とか行動の宣言でもいいですよ。

**みるりー** おけおけ。 き、気になったから、来てみた、よ？

**GM** そうとしか答えられませんよね！（笑）

じろじろと無作法にみるりーを見ていたグレーテルは、ぼつりと言います。「あなた、とても小さな体に大きな足ね。ヘンゼルに似ているわ」

「わたしよりもヘンゼルに似ているわ。わたしはこんなに背が高くて耳が長いのに、ヘンゼルはそうじゃないもの。わたしより、ヘンゼルに似ているのね……わたしより……」

無邪気なグレーテルの声が、少しずつ、変容してゆく。

「……わかったわ！ あなた、ヘンゼルを迎えに来たのね！」

わけがわからないみるりーに向かって、グレーテルはいきなり決め付けた。

「ダメよ、だめだめ。ヘンゼルはわたしのヘンゼルなの！ やつと帰ってきてくれたわたしのヘンゼル、だれにもわたさないんだから！！」

泣き出しそうな顔で叫ぶが否や、グレーテルは目にも留まらぬ速さで、ホウキの柄でみるりーを殴りつけた。

……次に目が覚めたとき、みるりーは、牢屋の中にいた。

**みるりー** ええええええーりふじーん……！！

一同 （爆笑）

**みるりー** ホウキで殴られて牢屋？ 扉に触った次は牢屋？ 理不尽に牢屋？？

**GM** 次のシーン、みるりーは牢屋からスタートです★

**みるりー** おおおオッケーオッケー。知らん間に牢屋……。

**アビー** あ、アビーちゃん、この光景、見てるんだよね？？

**みるりー** そうだよ見られてたよ！ 助けてよー！

**GM** 目にも留まらぬ速さなんで仕方ないですね★ 例えアビーが止めたとしても、グレーテルは「わたしからヘンゼルを取ろうとするんだもの！」と、無邪気にぷんすかぶんです。

**アビー** じゃあ、悪いヤツなんだね！

**GM** 納得されたー！！？？

**みるりー** グレーテルは、私に次ぐヤンデレなのか……。

### ミドル03—お菓子の部屋 アビー

**GM** 時間はミドル02直後。グレーテルが泣きながら、ヘンゼルがグレーテルを追ってお菓子の山の向こうへと消えた後です。閉じこめられてるみるりー以外、全員登場して下さい。

ルク アビーに聞く。おまえは何者だ。

ルイス ナイフ突きつけながら？

ルク いいや全然。子ども相手だし。

アビー あのね。人に名前聞くときは、自分からなんだよ。

GM きちんとしつけられてるアビーちゃん意外可愛あああああ！！

ルク うっと詰まる（笑）。仕方ない。俺はルク。この森がおかしいと聞いて、調査に来た。

ルイス ルクはんのお名前、はじめて聞いた……。

アビー この森おかしくないよ。お菓子はあるけどね！ あたしアビゲイル。9さい。

ルク どうして、ここにいる？

アビー うーんとね、アビーちゃんね、街でものを盗ろうとしたらみつかったちゃってね、追い出されて森に入ってね、お菓子の家みつけてね、すごいやさしいおねえちゃんが入れてくれて、クッキーくれた。でもね、もうひとりのほうは、なんでかな、食べちゃダメってゆって、アメくれたの。

ルク アメを食ってろ、この菓子は食うな……ふむ……。

アビー でもあたし、このお菓子、持って帰りたいんだよね。で、どーしたらいいかなって、ヤッホーヤッホーしながら考えてた。

GM アビー、みるりーのことは言いませんか？

アビー ああ、そっかそっか。えっとね、他にもひとがいるよ。ここは、4人で暮らしてるんだよ。

一同 暮らしてはないよ！？

アビー アビーの認識ではそうなってるんだよー（笑）。

GM 時系列的には、みるちゃんが殴りつけられてグレーテルにどこかへひっぱって行かれて、それがヘンゼルにバレて叱られてるところへ、他の冒険者達が家に入ってきた……という流れです。

ルク 流れは理解した……たぶんソイツも連れて帰らなきゃいけないんだろうなあと考えてめんどくさくなってる。

GM 面倒がった！？

ルク ルクの目的は調査なので。

ルイス めんどくせえアルな。

GM また語尾変わってるし！？ ていうか思い出してルイス。君の目的、なんだった？

ルイス みるくだったっけ？ その女の子、連れ戻すことアル。

ルク 女が、どういう格好をしていたかをアビーに聞く。

アビー（ルイスとアビーを指して）ねえねえルクお兄ちゃん、このへんなヒトたち、だれ？

ルク そのへんにいた奴ら。

ルイス そうアル。森にいたら、なんかこいつら2人がやってきて、いきなり仲間なるって



言ったアル。

**ルク** 言っていない！ おまえらが勝手についてきたんだろが！！

**GM** このパーティ仲悪いよ！ 敵（ヘンゼルとグレーテル）のほうがよっぽど仲良しだよ！（笑）

**ルイス** ワタシは元々、お話をしに来たアル。そのお金持ちの子は、フィルボルの子アルよ。

**ルク** だから、その「4人目の子」がどんな容姿だったのかを聞きたいんだ。

**アビー** ええと、あたしよりもちっちゃくて、イイ服だったかなー。

**GM** アビーに比べれば、大概の人間がイイ服着てますけどね（笑）。

**ルク** その情報を聞いて、ルイスは何も言わないか？

**ルイス** たぶん、それ、ワタシが探してる子アルな。

**アビー** その子、おねえちゃんとケンカしてたよ。

**外野のみるりー** 一方的に殴られてたんだよ！

**アビー** 怖くて見てなかったんだけど。

**外野のみるりー** 見てなかったー！！??

**GM** 演技ロールうますぎて困るだろそれ！ どこに運ばれたとか、ぜんぜんわからん！！（笑）

**プレイヤーがガチで頭を抱えてるルク** だっつるー.....。

**ルイス** オマエ、見ておくべきだったアル。

**アビー** だって、怖くて顔かくしてたんだもん！！

**GM** （ひとしきりウケてから）ラスト、せんせーは、ここに来た目的とか自己紹介とか、する？

**セブルス** 『人食い魔女』の文献を読み、この森に調査に来たんだが.....その魔女は、どこにいるんだ？

**GM** って聞いて、ルクやアビーは、クラン＝ベル地方に『人食い魔女』の昔話があることを知って下さい。こうやって個々で持っている情報を共有して、自分の情報をつなげたりするわけです。

**ルク** プレイヤーだけが知っててキャラクターは知らない情報を、キャラクターにも教えてあげるわけ。ルク理解。

**ルイス** まじアルかー。このヒトがそんな目的で森に来てたなんて思いもしなかったアル、どっちかっていうとヘビの皮とか集めに来てそうアルよ。

**セブルス** ドクツルヘビの皮か？（笑） ←ハリポタネタ

**ルイス** とりあえず、みるりー探さねーといけねーアルな。

**セブルス** できれば、ヘンゼルとグレーテルも連れて帰りたいんだが.....。

**ルク** いいんじゃないか？ 面倒だが。

**ルイス** めんどくせーからいいんじゃないねーアルか。

**GM** ちょっと待ってこの2人まったく逆のこと言ってるけどいいの！？

**ルク** 考え方は微妙にズレつつ、皆の情報をまとめたということで！ で、まわりを見渡す。ダンジョンを見たい。

お菓子の部屋は、大きな一部屋。お菓子の家具のほかにも、グレーテルがアビーのためにつくったお菓子であふれかえっている。

**アビー** これスゴイんだよーつくってくれたんだよー！ なのに、ヘンゼルが食うなって言うから（ぶつぶつ）。

**ルク** 窓や扉はあるか？

**GM** ルクが外から覗いた扉だよね？ あるよ。ふつうに外の風景が見えてる。でも、ルクが蹴破ったはずの扉はない。クーヘンの壁に変わってます。

**セブルス** そのクーヘンを調べる。

**GM** 【感知】で。

**セブルス** 達成値10。

**GM** 10だと微妙だなー……。クーヘンにしか見えない。なんとなく、このクーヘンが、っていうかここにあるお菓子が「なんか良くないモノ」だってことくらいはわかるかな。

**セブルス** ほう、不穏な感じが。

**ルク** 窓の位置から蹴破った扉の位置を考えて、そのへんを調べる、（ころころ） 達成値16！

**GM** まったく継ぎ目もないし、他の壁と変わりはない。16もあれば、この部屋に「出口」は無さそう、くらいはわかりますよ。

**ルク** ほうほう。次は、女が連れ去られた場所を探したいから「他の場所に続く扉」を探したい。

**GM** 了解ですー……。どうしよっかなー……。ほんと、アビーが見てないのが予想外すぎてマジ面白いんだけど。これだからTRPGすき。

「部屋をじっくりながめる」ということで、もっかい【感知】判定お願いします。

**ルク** 達成値14。

**GM** 床のレープクーヘン、ジンジャーマンクッキーなので人の形をしています。が、ひとつだけ、目の色がちがうクーヘンがあります。

#### ミドル04—真っ暗くらいクライ 全員

**ルク** 色の違うクーヘンをじーっとみつめる、

**GM** キョドるけど。

**ルク** はあ！？

**GM** みつめられて落ち着かないようすで、目がキョロキョロする。

ルク なんだこれは。ペしペしする。

GM ペしペしされかけると、おどろいたように、きゃあ！って飛び上がって、逃げちゃいます。で、他のクーヘンも、つられて逃げ出しちゃう。

ぽっかりと、地下への階段が出現しました。地下は真っ暗のようで、お菓子の部屋の光源はすぐに届かなくなりそうです。

セブルス 部屋の灯りを持っていくことは？

GM 不可です。というか、部屋の灯りを持っていこうとして見回してはじめて気付きますが、部屋に灯りはありません。なのに、真昼のように明るい。外の日差しが入ってきているわけでもないのに。むしろ外より明るいかも。

セブルス なるほど……。

ルク さあて。誰もランタンを持っていないんだが、どうするか。冒険者セットは、重いわりに使用頻度が低いから、無くてもいいかと思ったんだよな……。

GM みるりー。君は真っ暗な中にいましたが、かすかに空気が動いた気がします。遠く遠くから、人の声が聞こえるような、聞こえないような？

セブルス 階段に向かって叫ぶ。誰かいるか！？

ルク 敵がいそうなのになんてことを！！？

みるりー わたしはどんな牢屋にいるの？ 鉄格子なら、ウエポンクリエイトした包丁で切れるかも……。

GM 真っ暗なので、わかりません。

みるりー そんなレベルで真っ暗なの！？

GM 雨戸締め切って電気を消したら何も見えなくね？ そんなイメージだった。

みるりー あれ？ それ、牢屋に入ってることもわからなくない？

GM あ、そうだね。目が覚めたら「なんか真っ暗なんだけどー！？」って状況だわ。

みるりー とりあえず、暗いー！！ って叫ぶ。

セブルス その叫びは、聞こえてもいいですか？

GM ん？ どうせなら判定する？ いいよ、【感知】判定してクリアしたら、お互いの声が聞こえることにしようか。

結果、ルクとセブルスにはみるりーの叫びが聞こえ、アビーとルイス、みるりーは声が聞き取れなかった。

ルク ふむふむ。この先に女がいるのは間違いないが……暗いな。

ルイス ワタシ、ドラゴン喚べるアルから、その炎で焼き尽くせば……。

ルク 中の奴が死ぬぞ。GMに相談なんだが……俺が持ってる「シーブズツール」は、アイテムガイドによれば「盗賊が持ってる罨解除用の道具一式」。使えないか？

GM それは、カギを開けるための針金とかヤスリじゃないのか？ でないと、ランタンと

か「暗視ゴーグル」とか、明度関係のアイテムに意味なくなるし。

ルク 了解—.....イラスト見たら、そっちみたいだな。

セブルス ジンジャーマンクッキーを投げる。

GM カツーンカツーンカツーンって、落ちていきます。

ルク 壁などにぶつかって音が途絶えるか、聞こえなくなるまで聞こえてたか、どっちだ？

GM (ええと、穴はそう深くないけど奥行きは広いから) 聞こえなくなるまでかな？

ルク けっこう下まであるの、か？

ルイス もっかい調べるアルか？

GM どういう目的で、何を調べるのかが明確ならばいいですよ。

ルク 皆のこと無視して、階段に足を踏み出していいか。

GM 他の皆が止めないなら、いいですが。勘で進んでいたなら、まあ予想していたかとは思いますが階段のひとつがグラつきます。難易度12の【敏捷】判定をお願いします。

ルク (ころころ) はい成功。

GM これだからシーフは一！ ヒラリと飛び越えて、床に着地できました。

ルク 降りるなら、グラついてる段があるから気をつけろ！ と上に叫ぶ。返事があるまで叫び続けるが。

GM まじかようぜえ！(笑) ん、なんかセブルスがファンブって聞く気ないんじゃないかねって感じになってますが、アビーが無事に聞こえましたね。みるりーは、なんか見知らぬ男の声がしたよ。

ルク 降りる気があるか、イエスかノーで答えろ！

アビー .....だって。

セブルス 降りたいのだが.....【敏捷】はな.....。

GM 危ない一段があるってルクが知らせてくれたから、難易度は下げますよ。

アビー そうなの？

ルク 危ない段があると知ってたら、気をつけて降りるだろ？

アビー (セブルスに) おじちゃん、行って〔トラップ解除〕してきてよ。

セブルス わ、我輩がか？

GM 解除不可ですよ、階段の一段がグラついてるのをどうやってどうにかするというの。

アビー アビーちゃん、足速くないから、他のヒトに行ってもらおう~。

ルク プレイヤー的には、危険だから二人一組で行動してほしいけどな。

セブルス 我輩は降りる。

ルイス ワタシも降りたいアル。

アビー え、じゃあアビーも降りなきゃじゃん。了解、降りる。

難易度が下がっていたからといって、後衛組が【敏捷】判定をクリアできるはずがなかった。3人、団子になって落ちてゆく。

ルク 落下音が聞こえただろうから、下がる。

GM 忠告したのに、みたいな呆れ顔してればいいよ。さて、落下ダメージダイスふりますねっ！（ころころ） うわ低っ。物理7ダメージどうぞ。

アビー ノーダメージ！ アビーちゃんマジ頑丈！

GM ルイスとセブルスも、たった2ダメージずつですね.....ツラァ.....。

ルク 暗がりの中にいるであろう、みるりーに声をかける。そこに誰かいるのか？

ルイス あ、みるりーちゃんかどうか、確認しておくんなまし〜。

GM .....って、男の声と、不審な方言の女の子の声がしますが。

みるりー（即答で）え、ナニアイツ誰？ キモッ。

GM デスヨネー！（爆笑）

みるりー .....って、心で思ってる。これ、助けに来てくれたのか、わたし襲われるのかどっち？

GM（誰も助けに来て宣言してないから）わっかんないね！ では、黙ってる？

みるりー うん。

ルク では、言葉を変えよう。俺達は味方だ、できれば声を出してほしい。俺は、ここの調査をしに来た、だ・け・だ。

ルイス わっち、みるりー探しに来ましたんえ〜。

アビー あたし多分会ってると思うよ、戦ってるときにいたよー。

みるりー 戦ってねー！！ 殴られたときにいた子どもー？ って聞き返す。

GM ここらへん、会話で進めて下さい、イベントあるところまで進んだら乱入します。

アビー 声、聞こえてきたから、そこまで行ってみない？ って皆に言う。

セブルス みるりーに、悪いが、声を出し続けてくれないか？ って言う。

みるりー あーって叫び続ける。

GM 声のほうに歩いていくと、ガシャンっと鉄格子的な何かにぶつかります。

ルク この中にあるのは明白だが.....さて、どうやって連れ出そうか。

アビー 何かないか、手探りで探してみない？

GM 扉的なものはありますが、鍵がかかっています。

ルク それ、鍵だよな？ トラップ解除ではどうにもならないな？

GM トラップ〔鍵A〕なので解除で開きますよ。ただ、真っ暗なので達成値にペナルティが入ります。

ルク 了解っ！（ころころ） 達成値17っ！！

GM ！？ 目標値13にペナルティ「暗いと達成値に-3」設定だったのに、軽く開けられただと！？

ルク フッ、簡単だな。

みるりー キョッて扉が開く音聞こえた！ しかし、わたし真っ暗、何も見えない！ って

ことだよね？

**GM** 状況理解完璧です。その状態で、とりあえず立って手探りで進みますか、それとも、手を引いて立たせてもらうまで待ちますか？

**みるりー** 立って、壁を探す。で、壁に沿って歩く。

**GM** なにこの無理のないロールプレイ……素敵……！ ならば、手に伝わる感触が、壁から鉄格子へ。鉄格子は、途中で途絶えます。そして、そばには人の気配。

**みるりー** 誰がいる気がする！ なんか開いてる！

**ルク** 開けたんだよ。

**アビー** じゃあ、元いた部屋に戻らないといけないんじゃない？

**ルク** しかし、あの部屋に出口がないとなると、この部屋を探索しなければいけないしな。

**GM** 「他の場所に続く扉」を探したとき、最初に目についたのがこの牢屋への階段だったってだけで、他にも扉がある可能性はありますよ。

**ルク** あの部屋に戻るのかー……。トラップあるしなー……。

**GM** 上からの光はかすかに見えてるってことでいいですよ。暗いところからの光は見えやすいだろうし、転がり落ち続けてたら面倒だし。

**ルイス** むしの名前はなんじゃ？

**みるりー** 自己紹介は、顔を見てやりたい。

**ルク** なら、自己紹介もしなきゃだし、上に戻るか。はあ〜、絶対エネミー出る……。

**GM** ええ、いますけれど？ 上に戻ると、逃げ出したレープクーヘン達が戻ってきており、みるりーを見て、バタバタと慌てています。どこからか砂糖菓子でできた鳥が飛んできて歌います。「キーヴィット！ 魔女の許しなく牢から出たやつがいるよ！ グレーテルが怒るよ、キーヴィット！！」

レープクーヘン達が一斉に襲いかかってきたところで、戦闘に入ります！！

## ミドル05—初戦闘★グレーテルクーヘン 全員

**GM** キャラクター達は、階段の前で1エンゲージ。レープクーヘン達6体は、2体ずつエンゲージで、キャラクター達の5m位置に1エンゲージ、更に5m後方に2エンゲージ。PC達は、後ろは階段ですので、それ以上の後退はできないということをお願いします。

### 戦闘配置 第1ラウンド

「ルイス セブルス アビー

みるりー ルク」

(5m)

「グレーヘンA B」

(5 m)

「グレーヘンC D」(2 mくらい)「グレーヘンE F」

**ルク** エネミー識別は？

**GM** いきなり襲いかかられたので許しません。それでは、セットアッププロセス、戦闘の準備をするターンです。行動宣言をお願いします。

**みるりー** 《リジェネレーション》を、自分に。

**セブルス** クッキーに《エンサイクロペディア》。達成値19。

**GM** グレーテルのつくったレープクーヘン、略してグレーヘン。データは「クレイゴールム」を使用しております。(クレイゴールムの情報開示) 分類はお菓子。

続いて、誰が行動するかを決めるイニシアチブプロセス。行動値の宣言をどうぞ。

**ルク** 行動値13だ。動いていいか？

**GM** さすがシーフ、早いですね~どうぞ~。

**ルク** 5 mのグレーヘンABにエンゲージして、Aに斬りかかる。命中判定は13！

**GM** 雑魚戦だし、オープンダイスでやりましょうか。(ころころ) 当たりました。

**ルク** ダメージは12！ 物理ダメージだ。

**GM** HPの半分を削れなかったくらいです。行動値10、動きますね。グレーヘンAがルクに殴り返します。命中値10。

**ルク** 回避の固定値が7あるんで、余裕で避けた。

**GM** グレーヘンBは、アワアワしながら、味方を回復しようとしています。スキル《修復作業》！(ころころ) あんまり出目が良くありませんでしたが、でも、AのHPがマックス近くまで回復しました。.....ノリで6体も出しちゃったけど、他のグレーヘンはなにしよう。とりあえず、グレーヘンCが後衛組にエンゲージ、《範囲攻撃》！オーケー、いい出目！命中判定15！

**後衛組** 無理っ！！

**GM** ダメージいきますね！(ころころ) .....あ。これも、かなりの出目.....20の物理ダメージ。

**一同** 20ッ！？ ちょ、誰に《プロテクション》撃つ！？

**アビー** 自分に！

**ルク** 待て、アビーはあと一撃耐えられるだろうが！

**アビー** じ、じゃあ、守るべき人に.....ルイスちゃんもスネイプ先生も、回避も防御力もそう変わんないー！ どうすれば！？

**ルク** 現時点で、攻撃力がより高いのはルイスだ！ 最悪の場合、生き残るべきは攻撃力が高いほう！！

**アビー** ごめんねせんせー！ ルイスちゃんに《プロテクション》！ 13点軽減っ！

**GM** え、それ、通るの2点じゃ.....。

**ルク** このパーティ、範囲攻撃が飛びさえしなければ強いぞ。

**GM** アビーちゃん、キャラ作成のときに《プロテクション》2レベル習得してましたもんね.....。

それでは続いて、グレーヘンDも後衛組に接敵、《範囲攻撃》！ 命中判定15！

**ルク** またダイス目はしってるしいい！！ マイヤさん、オープンダイスにすると出目が良くなる人なんじゃないか！？

**ルイス&セブルス&アビー** 無理ーっ！！

**みるりー** フェイト2点使う！（ころころ） よっし、回避達成値15ーっ！！

**GM** ダメージ16点っ！！

**アビー** せんせーに《プロテクション》！！

**セブルス** HP5点で生き残った！！

**GM** ちょっと怖くなってきた.....。でも、[待機]する知能はグレーヘンにはないしなあ.....グレーヘンE、とりあえずルクにエンゲージして殴りますね。命中判定13、って、ここでこそ本気出せよ私のダイス！？

**ルク** 回避達成値15。

**GM** .....それは、頑張れば当たるよね？ よし、グレーヘンFもルクにエンゲージ、殴る！ 命中判定15っ！

**ルク** 回避達成値21。

**GM** いきなり本気出すなし！ はっ、やっべえ誘いこまれた！？（笑）

**ルイス** 行動値6、動くアル〜。ルクはんのエンゲージに4体いるから、《サモン・ファープニル》を.....。

**ルク** 自分のエンゲージにいる2体を放っておくと、次のラウンドで死ぬぞ？ 俺はさっきから回避してる。

**ルイス** そうだった。グレーヘンCDに《サモン・ファープニル》！ .....魔術判定15。ダイス目、低い.....。

**ルク** ここは当てておきたいぞ.....。

**ルイス** ううう、フェイト使ってふりなおすアル！（ころころ） やった、ダイス目が456！ 達成値23！

**GM** （ころころ） それは回避できません。

**ルイス** 〈無〉属性魔法ダメージ23！！

**GM** HPが1／3以下。

**みるりー** 行動値6、動くよ〜。とりあえずマイナーアクションで《ウエポンクリエイト》しておいてー.....でも、HPを回復しないと.....。あ、わたし《フェイス・アエマ》できる.....。

**ルク** それ、シナリオで1回しか使えないぞ！？



みるりー 後衛組のHPが一.....7と6と5！？ なにこのクソゲー！？（驚愕）

使えるときに使うべきでしょ、《ヒール》と一緒に《フェイス・アエマ》！ 出目が悪くても文句言わないでね！？（ころころ） 全員を11点回復っ！！

GM ふれるの1ダイスで、出目6！？ カッコよすぎる！

みるりー 神の声に従ったまでですの（ドヤア.....）。

セブルス 《マジックブラスト》&《エアリアルスラッシュ》。魔術判定16.....ふりなおす。（ころころ） クリティカル。〈風〉20ダメージ。

GM 死ぬわ！！

アビー と、とりあえず横に動いて、エンゲージから外れる。メジャーアクションで、《ジョイフルジョイフル》を.....スネイプ先生に。せんせーがんばってー！

セブルス 《マジックブラスト》&《エアリアルスラッシュ》をルクに接敵してる4体に。魔術判定16。ダメージは〈風〉21ダメージ。

GM ルクが斬りかかったAが倒れかけ、他の3体も残りHPが1/3以下。 クリナッププロセス、《リジェネレーション》の回復どうぞ。

## 戦闘配置 第2ラウンド

「ルイス セブルス みるりー」（2mくらい）「アビー」

（5m）

「ルク グレーヘンA B E F」

みるりー 《リジェネレーション》を、HPが低いせんせーに。

ルク そんなにMP使って大丈夫か？

GM あ。提案なんですけど、この前編セッション終わったら、みるりーだけレベルアップしません？ やっぱり、後衛のうち1人だけ1レベルは戦闘バランス的にキツイです。演出的には、はじめて戦いに勝利して、神の声がより強く聞こえるようになった的な。

みるりー 了解ー、ならレベルアップぶんのMP増えるし、使っちゃえ♪

ルク では、ルクの行動。Aに斬りかかる。.....舐めた出目が出た。8ダメージなう。

GM 倒れたなう。

ルク 雑魚が！！

GM グレーヘンBが、Fに対して《修復作業》。11点回復、全体の2/3まで回復。えええと.....どうすれば.....Eがルクに対して殴りかかる。命中値13。

ルク 回避達成値13。

GM わざとギリギリで避けるのやめろよ！？ Fは一.....メジャーアクション使ってエンゲージから離脱！ 後衛組に向かって近付いておく。

ルイス グレーヘンBとEに《サモン・ファープニル》！ 〈無〉属性魔法26ダメージ！！

GM 倒れる.....って、ああああ！！！！

一同 ？

グレーヘンBとEが一掃されたら、Fがせっかく離脱しても、第3ラウンドでまたルクにエンゲージされてしまう。

ルクを足止めしたいなら、グレーヘンEはルクを殴らずに《修復作業》を行うべきだったのだ。

**GM** ちょっ、待……っ！ 馬鹿だ私……！

ルク 気付くのが遅かったな（笑）。

みるりー Fに接敵、クリエイトした包丁の柄で殴るー♪ 命中判定13！

**GM** 回避判定……13！ ギリ避けたー！

セブルス 《エアリアルスラッシュ》！ 〈風〉19ダメージ！

**GM** HP、1残ったー！！

アビー アビーちゃんは何をすれば……《ジョイフルジョイフル》いらないし……。

ルク 接敵して、グレーヘンFを平手打ち？

アビー 行動放棄か平手打ち？ なら、平手打ちするっ。命中判定10。

**GM** 回避達成値11。この平手打ち超怖いな！（笑）

### 戦闘配置 第3ラウンド

「ルイス セブルス」

（5m）

「ルク みるりー グレーヘンF アビー」

ルク 最後の一撃、物理12ダメージ！

**GM** 倒れました～！

### アイテムドロップ

「宝石」×2

**GM** はい、ここから中編に入ります～。前回は戦闘終了したところで終わりましたね。では、改めて、みるりーに対して自己紹介ターンです。

ルク 他の4人は、一応、自己紹介済みだからな。みるりー、なにか聞きたいことあるか？

みるりー （皆に向かって）ダレ？

ルク ……さあな。

**GM** 自己紹介してって言ってんだろ！？（笑）

ルク あ、はい（笑）。みるりーに名乗る。ルクだ。

ルイス ルイスデス★ あなたのナマエをオシエテクダサーイ！（またキャラがおかしくなってる）

みるりー え、みるりー。

ルイス ワタシがサガシテイタ人デース！

みるりー （困惑しきった声で）なぜ？

ルイス アナタのオカアサンにタノマレテ、アナタさがしにキマシタ！ みんな心配してたんで。

GM って言われて、みるちゃん思い出して。前回、あなたは誰にも言わずに家を出てお散歩開始したんだっただけ。

みるりー そうだ、窓から飛び降りたんだっただけ！

ルク そのやりとりで、みるりーが迷子だということを認識した。連れて帰ろう。

アビー あたしアビゲイル。アビーちゃんって呼んでね★

セブルス .....セブルス・スネイプだ。

ルク そんな感じで自己紹介が終了した。全員連れて、とりあえず、みるりーがいた街に帰ればいっただけ。

アビー でも、出口がないんだよね？

ルイス 爆破しろ、爆破！

GM ん？ どうやって？

ルイス 竜の王を召喚して、ばっこーんって。

ルク やりたいなら、やるって宣言してやればいっただけ？

ルイス ！？ できるの、そんなこと！？

GM MP減るし、その結果、なにがおこるかはわかりませんが。

ルイス もし、それで出られたら、みんな助かるんデスよね。なら、やるー。

みるりー すごい夢がある選択だ.....。

ルク その結果、エネミーが出てきても俺は知らないがな。

GM どの位置で、何にむかってどの魔術を使うのか、まわりのキャラクターはどの位置にいるのか、宣言をお願いします。

ルク まわりになにがあるのかを知りたい。その上で、どの位置に立つかを決めたい。

GM お菓子の家具がたくさんあって、そのテーブルの上に更にお菓子が積まれて、こぼれ落ちているような状態です。

ルク 動けないわけではない？

GM そこまでではありません。ただ、どこを向いてもお菓子が目に入って、気が散ります。お菓子でできた部屋にお菓子が散乱してるというゴチャゴチャした状況のため、イロイロわかりづらくなってる。

部屋の南西スミに階段、南側に砂糖菓子の窓。今は消えています、窓のとなりに扉が位置していたはずですが。

ルク 俺は、ルイスたちのエンゲージから離れる。

セブルス 我輩も、Mr. ルクとは別方向に移動しよう。

**みるりー** わたしも離れるよ、ああでも他の人達と離れてしまうのも怖い！ ルクくんのとなりに行く！

**アビー** あたし、おじちゃんと一緒にいる～。せんせーこわあい！

**GM** 守ってくれそうな大人にはすりよっていく9歳の処世術が怖い！（笑）

では、ルイスの左右に、ルクとみるりー、セブルスとアビーが同エンゲージですね。了解しました。

**アビー** ねえルイスちゃん、どこに向かって撃つつもりなの？

**ルイス** 窓が見えてるんだよね、なら、窓に向かって撃とう。割れたら、そこから脱出できるし。《サモン・ファーブニル》！ あ、ダメージダイスすごい！ 〈無〉36ダメージ！

**GM** リフレクションします。

**ルイス** へ？

**GM** 竜王の吐息で真っ赤に燃え上がった砂糖菓子窓は、その炎を集めて、ルイスに跳ね返しました。自分の魔法ダメージを、そのまま受けて下さい。

**ルイス** 死んだ！？

**GM** 死なねえよ、魔法防御引けよ。

**ルク** ……いや、それでも死ぬぞ。

**GM** （マジか）誰も助けようとしらない？

**アビー** じ、じゃあ、助けたげようか？（慌）

**ルク** 《レイズ》撃ったあとに《ヒール》するか、《プロテクション》と《ヒール》でどうにかなるのか。どちらか確実かコストはどうなのかとか考えて決めろ。

**アビー** ルイスおねえちゃん、どれくらいダメージ軽減したら生き残れるの？ ……9か。なら、《プロテクション》する！（ころころ） ……7だ。

**一同** 守りきれないー！！（笑）

**GM** では、アビーがセブルスのローブの陰から慌てて《プロテクション》撃ったけど、努力むなしく、ルイスは自ら召喚した竜王の炎に焼かれて気絶しました。

**アビー** あーあ、やっちゃった。じゃあ近付いて《レイズ》したげるよ。みるりおねえちゃん、《ヒール》したげたら？

**みるりー** え、していいの？ なら、してあげたいけど……。

**GM** ルイスが焼き焦がされたラウンドでは、皆、驚愕して動かないですよ？ で、次のラウンド、アビーが近付いて《レイズ》。そのタイミングで、みるりーが《ヒール》したいなら、してあげて下さい。

**みるりー** じゃ、その場でルイスちゃんに《ヒール》。

**GM** ……てゆーか……自分の攻撃ダメージで戦闘不能になるんだね（感心）。

**ルク** さっきの出目、すごかったからな……。で、GM、まわり調べていいか？

**GM** ルクくん超クール！！ よろしくてよ！

**ルク** しかし、ゴチャゴチャしすぎていて何を調べればいいのかわからん。

**GM** なにを探したいかを宣言して下さい。

**ルク** 他の部屋に続く扉を調べたい。

**GM** 「お菓子が目に入ってしまった、どうしても食べたくなくなってしまう」。その誘惑をふりきれるか否か、【精神】判定をお願いします。

**【精神】低いルク** く……っ、誘惑、ふりきるっ！！（ころころ）達成値8。これ、ふりきれないんじゃないのか……？ フェイトを……いや、いいか。

**GM** 達成値8のままですね？ ならば、お菓子への誘惑をふりきれません。

**ルク** ん、了解了解。

**GM** だから、お菓子食べよ。

**ルク** 食うのか！！??

**GM** 「お菓子を食べたくなる誘惑」と私は宣言しましたので。

**ルク** 了解した。食べる。

**GM** (そんなアッサリ！？ 男前すぎる！) ルクくん！？ 前回までの情報もつかい言うよ！？

**ルク** 覚えてる、だから食べたくない。

**セブルス** ボンボンもらえばいいのでは？

**ルク** だが、アメ、残り何個だった？ 9個？ 多分キーアイテムなのに、ここで食べたならもったいない……だが、誘惑に負けるのはしゃくにさわる！

**GM** ルクくんは負けないロールプレイするよなあ。

**ルク** 俺は、お菓子かボンボンを食べるしかないのか？

**GM** ないですよ。判定に失敗しましたもの。

**ルク** だよなー……。すまん、ボンボンを食べる。

**アビー** やばい、お菓子を食べそうにしている。ヘンゼルが食べるなって言ってたのに。食べるならコレを一！ ……と、ルクくんへヘンゼルボンボンを投げつける。

**GM** ルイスに《レイズ》かけながらルクの危機を察知してボンボンを投げるアビーちゃんマジ大活躍。

ルクは、ボンボンを口にすることによって、グレーテルクーヘンへの誘惑を抑えられます。HPとMPを2ダイスずつ回復して下さい。

**ルク** ……回復、するのか？

**GM** さっきの戦闘ノーダメージで全快状態のルクがボンボン食べるとかワロス。

**ルク** 悔しいな！ しかし理解した、ヘンゼルボンボンを食べたら回復して、グレーテルクーヘンを食べたらダメージを受けるんだな。

**みるりー** それっぽいよね。ここ、魔女がいるんでしょ？

**GM** (おお、そういう解釈したか……)

このセッションは、事前の話し合いにより「キャラクター達が出会い、ギルドを結成する

までを丁寧に描こう」というコンセプトで作成されている。

ギルド結成をエンディングを迎えるため、ギルドスキルの恩恵を受けることができない。所持金の関係上、回復アイテムもそんなに買い込めないだろうし……の結果、回復アイテムを2種類、配置した。

ヘンゼルボンボン、HPとMPを2ダイス回復する。天才たるヘンゼルが全力を注いで作った永遠のボンボン。

グレーテルクーヘン、HPとMPを5ダイス回復する代わりに、使用者が次に行う判定ダイスにマイナス1ダイスする。将来の夢は可愛いお嫁さん★グレーテルのでづくりクーヘン。

余談だが、ボンボンとクーヘンはキャラクターがどれだけ「お菓子の家」に染まっているかを示す指針でもあり、シナリオ終了時のヘンゼルボンボンとグレーテルクーヘンの所持数でミッション成功点変動する、というギミックもこらしてあったりする。

**GM** この流れによって、次の部屋への扉を探すには、かなりの精神力がないと集中できないということがわかるわけです。

**みるりー** 達成値8では足りないってことだよね？ わたし能力値5あるよー。

**セブルス** 我輩が動いていないから、扉を探そう。

**ルク** 待て、せんせー【精神】いくつだ？ 4？ それなら、能力値7あるアビーが探したほうが良くないか？

**セブルス** そうか？ ならば、それでいいのではありませんかな。

**GM** このラウンドには何かします？

**セブルス** いいや、別に。

**ルク** すまん。

**アビー** じゃ、次のラウンドで、アビーが扉を探す。（ころころ） 達成値16。

**GM** 部屋の北側に、お菓子の隠れるようにして木製の扉があるのを発見しました。

**アビー** アビーちゃん、お菓子の誘惑にいちばん負けそうなキャラクターなのに……。

**ルク** 誘惑されそうにないルクが負けて、誘惑されそうなアビーが耐えるとか……！

**ルイス** アビーちゃんのトコ行く。

**ルク** 皆、そこに集まって、回復しないか？

**GM** めんどいんで、もう厳密にラウンド換算はしなくてもかまいません。回復が終わった時点で、もっかい、現状報告をお願いします。

**ルク** HP30、MP32。フェイト5。

**ルイス** HP22、MP36。フェイト4。

**アビー** HP27、MP28。フェイト5。

**セブルス** HP27、MP38。フェイト4。

**みるりー** HP25、MP35。フェイト3。

**GM** ありがとうございますー。では、次への扉の前で、なにをしますか？

**ルク** 俺は回復の必要がなかったから、皆が回復している間に聞き耳を立てたいんだが。

**GM** かまいませんよ。【感知】判定をお願いします。達成値9でしたら、なにも聞こえないような気がします。

**ルク** ふむ.....達成値がたった9だったのが不安だな。

**ルイス** ワタシがやってみる？

**GM** 回復してる間はオマケしましたが、これ以上この部屋に留まるのであれば、行動前に【精神】判定させますが、よろしいか？

**ルク** それはまずい！ 扉を蹴破って開ける！

**GM** 外から入ってきたときといい、人様のおうちになにをしてくれやがります！？

**ルク** 閉じこめられているからな。

**GM** え、あ、すいません（笑）。

#### ミドル06—グレーテルのかまど 全員

扉を開けたその先は、先程までとはうってかわって、「ふつう」の部屋だった。石造りの壁に同じく石造りの床。調理台の横には大きなカマド。棚には、小物がいろいろと並んでいる。

部屋の左と奥に、木製の扉が見える。

**GM** 入ってきた扉と、同じ感じの扉ですね。

**アビー** この部屋には、合計で3つの扉があるということ？

**みるりー** お菓子は無い？ 入ってきた扉は消える？

**GM** お菓子はありませんので、誘惑はされません。扉も、そのまま存在します。

**ルク** ふつうの調理場っぽいな.....。

**GM** お嬢様なみるりー以外には、ごく一般的なお部屋だということがわかります。

**アビー** 駄目だ、それ、あたしもふつうかどうかわかんない（笑）。

**ルク** お嬢と浮浪児だからわからないのか.....。

**GM** あるものは、「調理台」「カマド」「棚」の3種類です。ぶっちゃけると、この部屋は探索シーンです、「●●を探索する」を宣言してくだされば、なにがしかのアイテムが見つかります。次の扉を開ければ、次の部屋へ移動し、シーンが切り替わります。

この部屋は、ラウンドのカウントを厳密に行いますので、よろしくお願いします。

**みるりー** 探索？ ラウンド？

ルク 俺が見本を見せよう。「棚を調べる」。

GM 「火酒」を見つけました。拾うなら、重量を計算しながらにしてくださいね～。

みるりー おお、理解！ カマドを見たい。

GM 「グレーテルのレープクーヘンかける5」。

みるりー (非常に微妙な表情) ヤ、ヤッタネお菓子ー♪

ルク どうする、拾うか？

GM 襲ってきたのと同じ顔してますが。

みるりー っ！？ ひ、被害ナイかもしれない、けど、ちょっと……トラ、ウマが……っ！

見なかったフリ！

ルイス 調理台を見たい。

GM 「三徳庖丁」1本。

ルク&みるりー やったああああ！！

GM なんだこの盛り上がり！？

ルイス あげるよー。重量オーバーだし。

GM では、次のラウンドで、必要な人が取りに行って下さい。

アビー これで、あるものはぜんぶ調べたのでは？

GM カマド以外でしたら、まだ他にも物がありそうですよ？

みるりー カマドだけ、1種類なの？

GM レープクーヘンと一緒にマドレーヌは焼けないので、という演出優先な都合です。

セブルス 温度も焼き時間も違うからな(笑)。

アビー パッと見ではわからないけれど、よく見たらわかるものを発見したりしたいんだけど。

GM ナイですー。宣言した以外の物はナイ。整然と整理されてますので。

アビー なら、奥の扉で聞き耳を立てたいな。【感知】9。

GM えーと……「カモー！」って鳴き声が聴こえる。

一同 カモーン！？

GM No. 誰も呼んではない(笑)。複数の鴨の鳴き声がします。

アビー な、何匹か鴨が鳴いてるよ？

セブルス 棚を調べたい。

GM 「罠餌」ひとつ。

みるりー アイテムガイド読んだら、[マヒ]と[毒]を与えるものがあるって書いてるけど、どっち？

GM それは見た目ではわからんくない？ 食べればわかるよ。

みるりー 食べないよ！！

セブルス 拾うだけ拾う。

GM これで、第1ラウンドが終了しましたね。次、どうしますか？



みるりー 左の扉を調べたいんだけど、どうすればいい？

GM 聞き耳を立てるならば【感知】でふらせませす。ばーんと扉を開けてしまうなら、見えるものをそのまま伝えます。

みるりー 開けてすぐ閉めることは可能？

GM 中に人がいて、奇襲を受けたりしなければ。

みるりー オウ……………気にせず開けちゃうー！

左の扉を開けると、そこはやっぱりふつうの部屋。広さはあるけれど天井の低い、庶民の私室。

家具はベッドと本棚、鏡台。綺麗に片付いているが、部屋のすみには、要らないものを投げ捨てているらしく、雑多なものが積み上げられていた。

みるりー なにこの物置？（一同笑）

ルク その部屋から、更に扉は？

GM ナイですー。

みるりー 魔女の部屋なのかなー。

ルク 俺は、調理台でバゼラートを置いて三徳包丁を取る。

GM バゼラート捨てた！？ そんなもん置かれても 「これじゃお料理できないじゃないー！」 ってグレーテルがガン切れですよ！（笑）

アビー 左の部屋に入っちゃっていい？

GM んー……このシーンは同時並行可能ですし、いいですよ。なにをしますか？

アビー ベッドの中とか下とか、調べたい。誰か隠れてないかどうか。

GM おー、面白いですね。誰も隠れてはいませんでした。リンネルでできた、質素なベッドです。

アビー じゅうぶんゼイタクだよ。

GM 寝る場所があるんですものね！（笑） あ、「枕」×2を入手できますよ！

みるりー は！？ 枕ってアイテムあるの！？

ルク （アイテムガイドばらばら）要らねー！

アビー ごめーん、要らないものしかなかったー。

ルク いやいや、2人がここで寝てるってことが確認できた。ヘンゼルとグレーテルの部屋なんだな。

みるりー 魔女の部屋じゃないのかなあ。

ルイス 私室に入って、本棚を調べたい。

GM きちんと整理されている古い本の山と、未整理な新しい本の山がありますが、どちらを？ どちらも【知力】判定ですが。

ルイス んー、新しいほう。（ころころ） 達成値は12。

**GM** 「ドレスブック」発見。きらきらしい装飾のなされた本をひらくと、綺麗なドレスやタキシードの描かれた本でした。開き癖のついているページは、リボンとレースで彩られた女の子用のドレス。

**みるりー** 「載ってる衣装に変身できる」って、役に立つのか立たないのか.....。

**GM** グレーテルがキラキラした瞳でページをめくり、変身してヘンゼルに「ねえヘンゼル、わたしお姫様？」ってきゃっきゃしています.....というアイテムですが？

**みるりー** ドレスが着たければ、買えばいいのに。

**GM** 庶民の敵すぎる！（笑）

**セブルス** 私室に入って、古い本棚を調べる。【知力】判定ですな.....ファンブル。

**GM** おおっと、古い書物に気をとられすぎてますね。

**セブルス** ふりなおすか？

**ルク** これ、ラウンド管理されてるんだよな.....一手、無駄にするのか、フェイト温存するのか.....。

**セブルス** フェイト1点を消費してふりなおす。達成値17だ。

**GM** ひときわ古い本を手にとると、「魔女の日記帳」を入手しました。読みあげますね。

### 人食い魔女★カーナミの美食日記

邪悪化した人間（神の子）しか食べたくない、偏食家の魔女カーナミは、飢えた人間を誘いこむためにお菓子の家をつくった。魔族たるカーナミの魔力のこもった菓子は、食べた人間の邪悪化をうながす。

人を誘う → 菓子を食わせる → 邪悪化 → ペロリ！ の美食ライフを満喫していたら、あるとき、2人のエルダナーンの兄妹が迷いこんできた。先に邪悪化したヘンゼルを食べたら、グレーテルはそのショックで絶望。邪悪化し、カーナミの眷属（手下）になった。

よい小間使いができたことに喜んだカーナミは、菓子作りをグレーテルに任せ、自分は「我が家の奥深く」に移住することに。

「このレシピブックも、我が眷属に下げ渡す」の一文の後は、しばらくの空白。

次には、酷く幼い字で書かれた一文。「ヘンゼルがかえってきてくれた！ これからはずっといっしょ！！」

**GM** アリアンロッドのルールとして、邪悪化した人間は正常な判断ができなくなり、己を邪悪化させた魔族や邪神の言いなりになってしまいます。

**ルク** ヘンゼルかー.....そっちが気になるなー.....。

**みるりー** それさ、ガチで食べられてるの？ 魔女の妄想とかじゃなく？

**GM** 日記帳は魔女の視点で描かれてるので、妄想かどうかは不明です。

**ルク** ヘンゼルは、確かに存在してる。俺も会った。

アビー アビーちゃんが見たヘンゼルって.....。

GM 間違いなくフィルボルでした。足が大きかったし、大人っぽいのにアビーちゃんより少し大きいくらいでしたから。グレーテルは、耳が長かったし背が高かったので、間違いなくエルダナーンです。

ルイス ヘンゼル、助けたいけど、助けられるのかなあ？

アビー え、無理じゃない？ もう既に食われてるんだよね？

ルイス ワタシたちが会ったほうのヘンゼルは？

ルク そちらは、まだわからないな.....。

ルイス 日記帳のヘンゼルと、ワタシたちが会ったヘンゼルは同一人物??

ルク 別人だろう。日記帳のヘンゼルはエルダナーンで、食べられている。

みるりー 「ヘンゼルが帰ってきた」というのが妄想？

アビー でも、アビーは実際にヘンゼルっていうフィルボルを見てるから。単純な妄想ではない、よね？

GM アビーちゃんが仲良くしてたフィルボルは、「おれはグレーテルのヘンゼルだ」って繰り返し言ってました。

一同 .....？

アビー .....アビーちゃん9さいだからわかんない！（笑）

セブルス もう一度、本棚を調べるか？

みるりー 鏡台も調べてない。

ルク だが、ラウンド管理はされてるぞ。調べれば調べるほど、時間が過ぎる。プレイヤー的には、さっさと進みたい。

アビー 情報をもう少し整理したほうがいい気がする。シナリオのキーポイントっぽい。

みるりー うんやりたい。もうカマドとかどーでもいいから。なんでベッドには枕ふたつあるのに、本棚には魔女の日記が？ その時点でよくわかんない。ね、最後にあの女が文章を書いているんだよね？

GM グレーテルですか？ はい、魔女が「レシピブックを下げ渡す」って書いたあとに、子どものような筆跡で「ヘンゼルが云々」の一文です。

ルク 「この日記をあげる」のか、「レシピブックをあげる」のかがわからないんだが。

GM レシピブック兼日記帳なんです。カーナミさんは食べることにしか感心がナイので、日々の生活がイコールで食生活。この御本はカーナミ渾身のレシピダイアリーです。

ルク その日記帳に、本当にレシピは書いてあるんだな？ 別に存在するなら、見つけ出して燃やしたかったんだが。

GM レシピ書いてます。ここらへん突っこまないでグロくなるから！（泣）

ルク .....あのヘンゼルは、ニセモノか姿を変えられているか、だろう。そして、グレーテルのヘンゼルとして生きているだけ、と。

アビー そういえば、言った。おれはもう帰れない、みたいなこと。

みるりー うう～……とりあえず調べたい！ 鏡台！！

意外な情報に、当惑しまくるプレイヤーたち。

ニヤニヤ笑いながら、実はGMも「そんなに複雑じゃないよな？『謎はすべて解けた！』って言うてもらったための情報だったのにな？あれ？あれ？」と戸惑っていたりする。

GM 第3ラウンド、みるりーが鏡台を調べますね。んーと、どうせだから、使えるほうをあげよう。「バーストルビー」1個発見～。

みるりー (アイテムガイド読みながら) ふうん。この程度の価格か。たいした宝石じゃないわ。

GM 効果を読めや！(笑)

ルク 【器用】判定で投擲してダメージ……これ、俺かみるりーが持たないと意味なくないか。

みるりー わたしは攻撃どうにかなるし、回復するかもだし。ルクくんが拾ったほうがいいかも。

ルク では、俺が拾いに行く。

GM これで、全員が私室のほうに移動しましたね。

みるりー さっきGM「使えるほうのアイテム」って言ったから、鏡台、まだアイテムあるよ！

GM 気付かれた！（がぁん）

ルク (メモを見返しながら) しかし、「雑多なもの」を一度も調べてない。俺はそちらが気になる。

アビー じゃあ、とりあえずアビーが「雑多なもの」調べるね。

GM 物が散乱している中で、必要な物を見つけられるか。【幸運】判定をお願いします。

アビー (ころころ) アビーちゃんマジ幸運。達成値12。

GM 鴨のホイッスルと手紙。

一同 鴨のホイッスル！！??

GM (当たり前のような顔で) 可愛らしい鴨の形をしたホイッスルですが？

みるりー それっ、吹いたらどんな音なの？ 鴨の鳴き声なの？ 吹いてみましょう！

ルク ……手紙は、いいか？

GM どちらを行うかは宣言をお願いします。重さは、2つで1セット、重量1。

ルク (しみじみと) 今回のダンジョン、凝ってるなあ……。

GM (嬉々として) でっしょお！？ わたし気付いたの、私トラップ仕掛けまくったりするより、こういう、ストーリーやエネミーに合わせて物を配置するのが好き！！ 屋敷の構造考えるの超面倒だったけど！ 「魔族がつくったんだから変な構造でもいいよね★」で妥協したけど！！

ルク だよなあ。マイヤさんにしては凝りまくってるよなあ。

GM (とくいげ)

**アビー** [アイテム鑑定]するなら、これも1回で両方調べられる？ なら、達成値14。

**GM** 鴨のホイッスルは、マイナーアクションで吹くと、鴨が寄ってきて言うことを聞きます。手紙（正確にはノートを破った旅の覚書）読みます。

### とあるヒーラーの旅日記

エルーラン王国のとあるヒーラーが、子どもが食べやすいように薬をボンボン型にすることに成功した。効き目は確かだし半永久的に保存もきくけれど、「アエマの巫女」に聖別してもらった水を使っているため。大量生産ができず、高額にならざるを得ない。

アエマ信仰の厚いクラン＝ベルの富豪の娘は病弱で、薬を求めているらしい。そこならば買い取ってもらえるに違いないと考えたヒーラーは、クラン＝ベルを目指して旅をしていた。

「途中で買い付けた鴨と、一吹きで鴨に命令できるホイッスルもオマケでつけよう。人食い魔女の昔話では、鴨の背に乗って子ども達は魔女から逃げられたのだから。病弱な娘さんが病という魔女から逃げられるよう、祈りをこめよう。

.....それにしても、前の街でサイフをスられたのが痛い。お腹がすいた」

一同 最後の一文ナニ！？（笑）

**アビー** 病弱な娘はみるりーちゃんだよな？ え、サイフ？ あたし？

**ルク** それで初期装備を整えたのか？（笑）

**GM** （！？そこに繋げちゃう！？それも面白いけれどいやしかし！）ひ、日付はかなり昔ですよ。みるりーが5歳くらいの年齢のとき。

**アビー** 鴨のホイッスルは、扉の向こうから聞こえた鴨の声と同じ？

**GM** 吹かなきゃわかりませんが。吹きます？

**みるりー** それ、扉を蹴破って鴨が寄ってくるんじゃないの（笑）。

**ルク** 鴨の目の前で吹いたら、背中に乗せてくれて、出られる？

**アビー** じゃあ、今はやめとく。

**ルク** ワタシ行動したい。調理場の奥の扉から、次の部屋に行ける？

**GM** 行こうとするのは、そりゃできます。ひとりで突貫する形になりますが、やります？

**みるりー** 鴨笛を持ってるのがアビーちゃんだから、とりあえず次ラウンドを待てばいいんじゃない？

**ルク** じゃあ、なにを調べようかなー.....鏡台を調べる。

**GM** 「マジカルキー」発見です～。

**ルク** （アイテムガイド読んで）ああ.....理解した。確かに、いま入手しても微妙だな。みるりーの牢屋を開けられたんだろ？

**GM** で一すよー。ルクくんにあっさり開けられてしまった牢屋の鍵用アイテムでした（笑）。

**セブルス** もう一度、古い本棚を。【知力】13。

**GM** 本棚2回目探索は予想してなかったなー……どうしようかなー……。あ、邪悪化についての説明をしましょう。

(ルールブックを読み上げたため、意識) 魔族によって邪悪化した場合は、その魔族を倒せば邪悪化が解けるよ！

**ルク** では、グレーテルを解放できる可能性はあるのか？

**みるりー** 魔女を倒せば！

**GM** ここから後編です～。なんと今回、諸事情によりアビープレイヤーが参加できませんでした～。

**ルク** 《プロテクション》要員が減るのは痛すぎるという結論で、俺がアビーのキャラクターシートを預かって操作することになった。アビーの演出ロールがよくわからないのが不安要素だ。

**GM** アビーの管理はプレイヤー達に一任しますね。最終決定権はルクですが、他のプレイヤーもアビーにさせたい行動があったら宣言して、リアちゃん(ルクのプレイヤー)を助けてあげてください。

それでは第4ラウンドの行動宣言、はりきってどうぞ！

**みるりー** 雑多なものを見たいけど、どうかな？

**ルク** 俺は先に進みたいんだが……。

**ルイス** ワタシも「カモー！」が気になる。

**みるりー** なら、鴨いこうか。

**ルク** 調理場に移動して、どうする？ 開けるか、ホイッスル吹く？

**一同** 吹こうぜ(笑)。

**GM** 現在、全員が扉の前に1エンゲージですが、いいですか？

**みるりー** 離れよう！(笑)

**ルク** ホイッスルを持ってるのはアビーか。アビーからホイッスルをもぎ取って、後ろに下がらせる。って、持ちきれぬのか俺……。

**GM** 持ち物の分配をするなら、終わらせて申請して下さいね～。ヘンゼルボンボンですが、お菓子の部屋ではアビーがルクに投げつけて使用を許しましたが、次からは不可とします。他のアイテムと同様にメジャーアクション使って使用させますので、ボンボンも分けるなら分けて下さい。

**みるりー** どういう効果だっけ。HPとMPを2ダイスぶん回復？

**ルク** あと、お菓子を見たときにボンボンを食べれば耐えられる。ので、【精神】値の低い奴に多めに振り分けるぞ。俺が。

**GM** アビーちゃんからもぎ取った上に勝手に分配した！？(笑)

**ルク** 恐らく、すごく抵抗されるが知らん。

**GM (アビー)** 「やだー！ それアビーちゃんの一、アビーちゃんの一！」(笑)

### ヘンゼルボンボン 配布状況

ルク → 3コ

セブルス → 2コ

他3人 → 1コずつ

ルク 食べ終えてしまったら、余ってる奴らからまた分けるぞ。あと、みるりーは前衛に出るだろう。鴨のホイッスルを渡しておく。

セブルス 「囷餌」はどうする？ ホイッスルを吹いて、鴨が寄ってきた直後に投げつければ良いと思うのだが。

ルク GM、今の段階で、厳密に行動値順に行動する必要があるか？

GM 今はありません。戦闘が発生したり、ラウンド処理するイベントが発生したら、そこからラウンド進行になります。

ルク ふむ……。所持可能重量の問題もあるし、とりあえずはみるりーが持っていればいいんじゃないか。俺は持てない。

みるりー ルクさんとわたしが扉の前でエンゲージ、その3m後ろにルイスちゃん、わたしたちから5m後ろに、単独エンゲージでアビーちゃんとせんせー。

GM 了解ですー。

ルク では、俺が扉を開けるから、直後にみるりー、ホイッスルを！

みるりー ぴーっつ。

### ミドル07——“忘却”のレテ川 全員

最前列にいたルクとみるりーの目に入ったのは、幻想的かつ牧歌的な風景。

岸边ではたくさんの鴨が毛繕いをしており、さらさらと大きな川が流れている。

ホイッスルの音が響き渡ったとたん、鴨達は、みるりーに突進してきた。

GM あとね、前衛2人は【感知】判定して下さい。

ルク 達成値17。

みるりー 達成値12。

GM ルクには、川の向こう岸から水に入るばしゃんって音と、そのまま水をかきわけて近付いてくる音が聞こえます。音に気付いたときに川向こうを見ると思うんだけど、川の向こう岸はモヤがかっていて見えない。

何も見えてないルイス なにそれ怖いこわい！

**GM** 鴨は、みるりーにぐりぐり頭をこすりつけてる。「カモーカモー！」 意識：わーいわーい新しいごしゅじんだ一なにかごようじ？ ごようじ？

**ルク** 可愛いー！ 鳥すきだ撫でたい、あああでもルクはそういうキャラじゃないー！！

**みるりー** これ、言うこと聞いてくれるんじゃない？ 飛んでけーって言ったら飛んでくるとか。

**ルク** ヒーラーの旅日記に書いてあったが「鴨の背に乗って子どもから魔女から逃げられた」という記述があるな。

**GM** 鴨はでかいですね、成人男性のセブルスが余裕で背に乗れるくらいには。

**みるりー** そんなのに突進されてるのわたし！？（笑） 誰か近付いてきてるんだよね、鴨の背に乗る？

**ルク** 鴨はみるりー以外には興味を示してないだろう、どうするんだ！？

**みるりー** 鴨達に、コノヒトたちを背中に乗せてあげてって言う！

**GM** 一匹がみるりーをくわえて自分の背に乗せます、が、他の鴨達は、「かもー？」ってキョトン顔。何を指示されたのか、正確に理解できておりません。

というわけで、みるりーのみ、【騎乗状態】になります。（騎乗状態のルール説明） 鴨の移動力は無限大。このシーン内であれば、どこまででも飛んでゆけるし泳げます。鴨はかなりでかいので、一羽に2人まで騎乗を認めます。

**ルク** なあ、気付いてしまったんだが。魔女のレシピダイアリーに書いてある「魔力の込められた水」って……この川じゃ？

**みるりー** ああ、なるほど……調べたいね。

**GM** というところで、だいたいタイムリミットだと判断してイベント発生、へ～ん～ぜ～ル～。川向こうから、歩いてやってきました。無表情だけれど、若干、嫌そうな雰囲気です。

**ルク** （とても静かに）……帰っていいか？

**GM** （とても静かに）「帰れると思うな」

**ルク** お前が帰れと言ったんだろうが！？

**GM** ヘンゼルはちらりとみるりーを見ます。「奏者の戸惑いが鴨に伝わっている。それでは、鴨には伝わらない」 要するに、吹き方がなっていないから鴨が正確に言うこと聞かないんだよと。

**みるりー** ええええそりゃ初心者だけど！

**GM** 「帰り道はそれでいい。けれどここは魔女の家。魔女の魔力がこの家を覆っている限り、鴨達も惑わされ帰れない」

**ルク** とりあえず、魔女をぶっ倒せばいいんだろ？

**ルイス** うん、頑張ろう！

**GM** と、いうわけで！ ヘンゼルが出現したことにより、イベントが開始されます。ここから、また行動をラウンドで換算します。タイムリミットがくる、もしくはコマンドワードが放たれた時点で次のイベントに移行します。



ルク 「魔女を叩き潰せばいいのか」とヘンゼルに聞きたいのだが、これはメジャーアクションになるか？

GM 相手の返事を聞く、ということはメジャーアクションですね。一方的に何事かを言い放って返事を聞かずに別の行動を取るのであれば、マイナーとして認めます。

ルイス 川の水を調べたいんだけど.....。

GM ルイスは.....というかルクとみるりー以外は、川辺の風景はロクに見えておりませんよ？ 扉がそんなに大きいとは思えませんから。

みるりー では、ぱっと見回して見える光景を、マイナーで後衛3人に伝えます。

ルイス マイナーで、みるりーの後ろまで行って、部屋のなかを覗いておく。

ルク やはり、ヘンゼルとエンゲージして聞く。貴様はさっき、魔女の魔力で出られないといったが.....魔女を倒せばいいだけの話だろう。

GM こっくりうなずく。「倒せるならば、おれも倒している」

ルク それだけか？ まだ聞ける？

GM ワンターンで会話が終了してしまったので、もうひとつ聞いていいですよ。

ルク .....ヘンゼルのことも聞きたいのだが、正体は大体わかってるんだよなあ。ヒーラーだろう？

GM (あ、そこはサクッと理解してくれてる) アドバイスするならば、キャラクター達がイロイロ理解していても、それをヘンゼルに伝えない限りヘンゼルはわからないということかな。

実は、ヘンゼルとグレーテルには「救出条件」が設けられている。ただ単純に魔女を倒すだけでは彼ら2人は救われない。 魔女を倒すだけでいいのなら、ヘンゼルは一行に「魔女を倒してくれ」と依頼するはず。「一行は帰れるけれど、おれとグレーテルは帰れない」と繰り返しているところが、このシナリオのキーのひとつだった。

ルク では、直球に。出口はどこだ。

GM 「ここは魔女が食事をするためだけの家。鴨に乗っても昔話のように逃げられない。おれもあのこも、帰り道なんて見失った.....帰る、家も」

ルク 俺達と一緒に来ればいい、

GM (っ！ いきなりキーコマンドきた！？)

ルク グレーテルはともかく。

GM (キーコマンドと同時にアンチコマンド押したー！！??) え、あの、「一緒に来れば」って言われた瞬間に表情が動くんですが、「グレーテルはともかく」を聞いた途端に凍りつきます。「おれはあのこのヘンゼル」

ルク うわああああ、すまない！！

セブルス その会話、我輩達に聞こえていて良いか？

**GM** 鴨がうるさいし、ルクもヘンゼルも静かにしゃべっていただろうから聞こえません。  
**みるりー** わたしがココにいる限り、後ろの人たちが何もできない！？ ええと、川に入ってみる！

**ルク** みるりー、水に濡れて大丈夫？ 病弱なコだよな？

**みるりー** 大丈夫、風で乾くから！

**一同** たくましい！！（笑）

**GM** みるりーが鴨に川に入るように指示すると、鴨は素直に従い「水がワタシの居場所！」とばかりに、鴨がイキイキと泳ぎだします。

**みるりー** 鴨の上でえええええーってなっとく。

**ルク** みるりーは、平気そうか？

**GM** 鴨に乗ってて、水に触れておりませんから。

**ルク** ……鴨は？

指摘を受けて、GMははじめて気付いた。

そうだよ、魔族の瘴気を注がれた水に浸かってて、鴨だって平気なわけないよ。

**GM** え、ええとええと……ヘンゼルがみるりーのほうを向いて、淡々と言います。「あまりその水に触れさせてやるな。鴨にも、よくない」 鴨は、まだ平気そうよ。

**みるりー** 次のラウンド、すぐに戻るんで！！ っていうかヘンゼルは！？ 川、渡ってきたよね！？

**ルク** こいつは泳いできたぞ。

**GM** フィルボルドと、腰が浸かるくらいで歩いて来れます。溺れるほど深くないよ。

**ルク** 水に触れる？

**一同** 触るのはやめとけ、先に調べろ！？

**ルク** 水際まで移動して、このラウンドは終わりかな。

**セブルス** ヘンゼルに接敵。

**GM** 敵っていうな今の段階はまだ敵じゃねえ！（笑）

**セブルス** 何を聞くべきか……。わからないから、頭撫でてホクホクしておく。

**GM** セブルスの手をパン！とはじく。「……気安い」

**みるりー** アビーはどうする？ 部屋に入らせる？

**ルク** 安易にヘンゼルに近づけさせていいのか……んー……ヘンゼルとエンゲージさせる。「このまえのおじさーん！」（笑）

**GM** 駆け寄ってきたアビーの頭を撫でて仲良しアピール。「……無事で、よかった」

**ルク** そうか、この2人は仲良しなのか！ ヘンゼルに聞くことがあれば、アビーが聞けば……！

**GM** 皆、困ってるっぽいから、先にこちらが用意してたイベントこなしていい？ ヘンゼルは、皆に向かって聞きます。「……家捜し、したか？」

**ルク** （一瞬、詰まってから）した。

**GM** 「ドレスブックを持っているなら、返してくれないか」 家捜しされたということは気にしていない様子。

**アビーになりきったルク** 「なんでー？ なんでー？」

**GM** 少しだけ、やわらかな声で。「……女の子は、きれいなドレスが好きだろう？ グレーテルはいつも、泣いていてもそれで機嫌をなおしてくれるから」

**水際のルイス** ちくしょー、高く売れるのに売り飛ばすことができないじゃないか（笑）。

**ルク** ルイスを指す。今、駆け去ったアイツが持つてる。

**GM** 「できれば、あのこのものだから返してやってくれ」 ルイスに言います。

**ルク** アビーのメジャーアクションが残ってるんだが……聞くことあるのか？ 情報は出揃ってると思うんだが……ルールブックの邪悪化の情報を読む限り、魔女さえ倒せば、ハッピーエンドで終われるんじゃないのか？

はっ！ アビーの行動決まった！ 「いっしょに魔女たおそうよ！」

**GM** 「無理だ」 少し困った様子です。「グレーテルは魔女に逆らえない。グレーテルが逆らえないなら、おれも逆らえない」

**ルク** 「むりなら、魔女のたおしかたか、魔女の居場所おしえてー！」

**GM** それ、ヘンゼ尔的には、超止めたいんだけど（笑）。ヘンゼルから見たアビーちゃんはただの小汚い童女ですよ。

**ルク** ジト目。

**GM** 妹に対して甘々なヘンゼルは気圧されます。「魔女の倒し方はわからない。魔女には敵わない」って言った後、川をチラッ。

アビーの頭を撫でながら、ヘンゼルはぼつりと呟く。「……魔女を倒したところで、おれたちに、帰る場所なんてどこにもない」

**みるりー** 第2ラウンド、わたしはすぐさま動きたい。ねえGM、川に入った時点で、向こう岸って見えてたりしない？

**GM** ……すみません、見えてましたね。川に入った時点で向こう岸が一気にクリアになります。川の向こうは花畑になっており、季節感無視で咲き乱れる花の中に座りこんで、すすん泣いてたグレーテルが不安げに川の向こうを見えています。

**みるりー** ……めっちゃ、目え合ってない？

**GM** ……合いますねえ。

**みるりー** アイツ、わたしを理不尽に殴り飛ばしたヤツじゃ！ にらむ！

**GM** にらみつけられて、びくって怯えて、おろおろしながら放り投げてたホウキをつかんで構える！

**みるりー** 仲間に叫ぶ。川の向こうが花畑になってて、グレーテルがガン飛ばしてくる！

**GM** 偏った情報が伝えられたー！？（笑）

**みるりー** で、鴨が可哀相だから、仲間のいる岸边に戻る。

**GM** みるりーが岸边に降り立った瞬間、花畑はモヤがかって見えなくなります。みるりー

には、ばしゃん！ばしゃばしゃばしゃ！ と大きな水音が聞こえます。誰かが川に入って、駆け寄ってくる音。

**みるりー** .....来るぞ。またヤツが来るぞ.....！ ホウキを持って殴りに来るぞ.....！！  
(がくがく)

**ルイス** 川の水を調べたい。

**みるりー** 待ってドレスブックは！？

**ルイス** そっか。ドレスブック返しに行く。

**GM** ドレスブックを受け取ったヘンゼルは、ルイスに頭を下げます。 「ありがとう」

**ルク** 情報はあるのに、何が必要なのかがわからない.....。魔女をボッコにすればいいんじゃないのか.....！？

まわりを見渡したい。魔女の居場所を聞いて川を見たということは川に関連しているのだから、川がどこから続いていて、どこへ続いているのかを見たい。

**GM** 判定いらないのでマイナーアクションでいいです。答えは「見渡す限り」。どっから川が来てて、どこまで川が続いてるのか、サッパリわからない。

**ルク** はあ！？ .....わからん！！

**みるりー** 川、調べたくない？

**ルク** 岸边まで行って、川を調べる！

**GM** 【トラップ探知】して下さい。

**ルク** 達成値18！

### オリジナルトラップ【レテの川】

この川の水に触れているものは、大切ななにかを忘れそうになって精神的な苦痛を受ける。自分が動く前のイニシアチブプロセスに、MPをマイナス1ダイス点する。

**みるりー** 皆、鴨に乗れ！

**ルク** 貴様がヘンゼルにホイッスルの吹き方を教われ！！

**セブルス** ヘンゼルに聞く。お前が吹けば、皆を鴨に乗せられるのか？

**GM** こっくりうなずく。 「.....元々はおれのものだから」

**ルク** そうか！ その手があるのか！！

**セブルス** もうひとつ言ってもよろしいか？ 可能であるなら、向こう岸まで連れて行って頂きたい。

**GM** 「なんのために？」 聞き返します。 「向こうには、なにもないのに」

**セブルス** なにも、ない？

**ルク** 向こうには何もないのか。ふむ。

**みるりー** そう思い込んでるだけで、なにかある可能性は？

**セブルス** ならば、川の上流に連れて行っては頂けないか？

**GM** 首を横にふります。「無理だ。知らないから」

続いて、アビーの行動が決まらないようですので、追加イベントを先にいきますねー。

スカート濡らして川を駆けて来たグレーテルは、岸边にいたルクとみるりーを突き飛ばす。

「ヘンゼルからはなれてー！！」

涙声で叫んだ娘は、愛しい兄に抱きついた。

**みるりー** ……。

**ルク** ちょっ、みるりープレイヤーの顔がすごいことに（笑）。

**GM** だって泣いてたらいきなりならみつけられて、その女が向かった先には愛しいおにいちゃんですよ！？ めちゃくちゃ心配して走りますよ！

**みるりー** 心つつ底、無視して先に行きたい……！！ けど、出現したことで何かイベントがあると信じて留まる……！！

**ルク** アビーは、グレーテルと仲良かったよな？

**GM** 「ああアビー、わたしに会いに来てくれたの？ ぎゅっぎゅっ！」

**みるりー** よし、グレーテルから情報引き出すのはアビーの役目だ。

**GM** 愛情の利用のされ方がひどい！？

**ルク** ヘンゼルは、グレーテルにドレスブックを渡さないのか？

**GM** 今すぐ渡していいですか？ では、このラウンドのヘンゼルの行動として、ヘンゼルはグレーテルにドレスブックを渡します。「彼らが取ってきてくれたぞ」

グレーテルは、ぱっと顔を輝かせて、皆にお礼を言います。「ありがとう！」

**一同** おおお！？ それは可愛い！！

「これ、きれいなお洋服が着れるのよ！ おそろいのお洋服着ましようね、アビー！」

アビーを着せ替え人形にすることで、グレーテルは機嫌をなおしたようだ。「いもうと」とおそろいのドレスを着てわらう娘はどこまでも無垢。

**セブルス** 第3ラウンドの行動だが、グレーテルに聞きたい。カーナミを知っているか？

**ルイス** それっ、大丈夫なの！？

**GM** （グレーテルが危険人物扱いだなあ。正しいけど） あからさまに怯えて、アビーを抱きしめます。「カーナミさま……こわい……アビーはわたさない、ヘンゼルももうわたさない……！！」

**セブルス** お前から取り上げるものは何もない。お前を救いたいんだ。

**GM** 救いたい……？ それは、意味がわからない、かな。

**セブルス** わからない？ どういう反応だ？

**GM** 「取り上げるものは何もない」で、安心した感じ。「救いたい」は、何を言われてるのかよくわからなくて、幼い子どもみたいに、コテンと首を傾げてる。

ルク なんせ、コイツは自分が邪悪化してることに気付いてないと思うしな。

セブルス 無自覚なのか？

ルク グレーテルが邪悪化したのは、本物のヘンゼルを失ったショックだろう？ それなら、自分を傷つける事柄自体を忘れていても不思議はない。

ルイス オマエ邪悪化してるぞって言ってやれば？

ルク それは死亡フラグだろうが！ ああもう面倒だな、みんなまとめて帰ろうぜ？

GM 今、ヘンゼル達とエンゲージしてるのはアビーですよ。アビーがそう言いますか？

ルク アビーは、自分も帰る場所がないから、絶対言わないと思う。

GM 前回、なんだったら「ずっとお菓子の部屋にいれば、飢えなくて済むんだー！」って勢いでしたしね（苦笑）。

ルク だよなあ。アビーの心境がわからないから、アビーの演技ロールは後回しだとして……あああ、コイツら、まとめて連れて帰りたいたいだけなのに……！

GM え、だから、そうなら、そう宣言して下さい。第1ラウンドでも言いましたが、言葉にして下さらなければ、ヘンゼルとグレーテルには伝わりません。

セブルス ならば、ヘンゼルとグレーテルに、一緒に帰ろうと言う。

GM グレーテルが激昂して「帰るおうちなんてどこにもないわ！」って叫ぶ。ヘンゼルは、興奮するグレーテルをなだめながら、やっぱり同じことを言います。「おれたちに、帰る場所は無いから」

ルク そちらに合流したい！ はあ？ それなら、テニアに来ればいいだろうが？

GM 川を調べていたと思いきや、いきなり来ていきなり核心突いた！？ ええと、具体的に、何と言うのかの宣言をお願いします。ぶっちゃけると、これがキーコマンドです。

ルク マジで！？ え、えええと……俺と一緒に来い。家ならいつでも探せると思います！

一同 キーコマンドだと言われた瞬間に丁寧に！？

ルク もうどうすればいいのかわからないんだよ！ 俺はコイツらを連れて帰りたいんだ！！（必死）

「俺の実家でも構わん、とにかくついて来い！！」

苛ついたように叫ばれた言葉に、グレーテルは硬直し、ヘンゼルは息を呑んだ。

（おうち）

グレーテルの脳裏に、遠い記憶が蘇る。

石造りの小さな家。リンネルの毛布にくるまって凍えながら眠っていた家は、いつだっておにいちゃんと一緒だったから寒くなどなかった。

いつの間にか失っていた、グレーテルの「おうち」。

（かえりたい）

かえりたくてかえりたくて。でも、帰ることなどできないと心のどこかでわかっていたから、お菓子の家の中におうちを再現して自分をごまかした。ヘンゼルさえいてくれればそれ

でいいと思わなければ、哀しくてこわれてしまいそうだった。

いつだったか、ヘンゼルがお菓子の家からいなくなって。置いていかれたのだと思って、余計に怖くなった。しばらくしてヘンゼルは帰ってきてくれて、それからは、ヘンゼルがもういなくなってしまわないように、誰にもとられないように、そればかりを考えた。

(ほんとは、かえりたい、けど、)

不安にゆれる瞳で少年を見る。鋭い目をしたオオカミ耳の少年を、グレーテルははじめて認識した。

「.....わたしの、そばにいて、くれる？」

喪失を体験した幼いころは怯える。グレーテルにとっての「おうち」は、自分を受け入れてくれる人のいる場所だ。欲しいのは、追い出されることも、人がいなくなることもない場所だ。

「わたしに、おうち、くれる？」

口にできなかった悲鳴が、少年に届いたのかはわからない。

けれど少年は、確かに、約束してくれた。

「そんなに良い家ではないが、部屋なら貸せる。俺の家は広さだけはあるから」

自分の家に、受け入れてくれると、約束してくれた。

背に、ヘンゼルが手を添えてくれたのを感じる。

かえってきてくれた、わたしだけのヘンゼル。ヘンゼルと一緒になら、ヘンゼルがそばにいてくれるなら。

「おうち、かえりたい.....ヘンゼルと、いっしょに」

泣きじゃくりながら、グレーテルはドレスブックを抱きしめた。

**GM** はじめてグレーテルから「家に帰りたい」という言葉を引き出せたヘンゼルは、こちらにも本音をこぼします。 「.....おれたちを、助けてくれ」

**ルク** 助けてやる!!!

ヘンゼルとグレーテルの救出条件は、

「3ラウンド以内」に、「ヘンゼルとグレーテルに帰る家を用意すること」だった。

初対面から、ヘンゼルとグレーテルは「帰る家が何処にもない」と繰り返している。昔話に登場するのも「口減らしのために森に捨てられた」子ども達であり、同じようにお菓子の家に誘い込まれたアビーも家なき子だった。

救出条件が満たされていなかった場合は、帰る家を失ったままのヘンゼルとグレーテルは魔女を倒しても何処にも帰れず、魔女と共に最期を迎える.....ヘタすればグレーテルが魔女になるという鬱エンドの予定だった。

アビープレイヤーの不在が痛手かと危惧していたが、ルクが「ドライでクーデレ」というキャラクターをかなぐり捨てて演技ロールを頑張ってくれたおかげで、どうにかなった。

## クライマックス—カーナミさんのお食事 全員

**GM** 無事にヘンゼル&グレーテルの救出イベントが完了したところで、次にいきますが。

ヘンゼルが説明してくれたところによると、一緒に帰りたいというものの、グレーテルは邪悪化してるため魔女には逆らえません。ヘンゼルは邪悪化してないため戦うことも可能ですが、戦ってもワンターンキルだし、グレーテルがまた病んだりするとカオスな状況になるのが目に見えているため、あまり戦いたくありません。

**ルク** ふんふんふん.....ヘンゼルそんなに弱いのか！！??

**GM** ヒーラーなんて、薬草がないとザコですよ？ それでもヘンゼルはグレーテルのためになにかしたくて、強くなりたくて、適正もないのにクラスチェンジして現在のサポートクラスはウォーリアですよ。

**ルク** すごいんだが、その愛情どうなんだ！?

**GM** その結果、レベルに見合わぬ弱さですが悔いなどありません。

**ルク** 俺達が魔女を倒そうとするのは構わないが、コイツらは手助けできないし、なんだったら敵に回る可能性があるということだな？

**GM** グレーテルはきょとんとして言います。「カーナミさまのいうこときくの、あたりまえよ？」

**ルク** やはりか！ コイツら、何処かに閉じ込めておくか？

**ルイス** ま、待っててもらおうよせめて！?

**みるりー** わたしたちは用事があるから、迎えに行くまで、待っててくれる？

**セブルス** カーナミに話があるから、居場所を教えろ。

**GM** こてんっと首をかしげながら、グレーテルが川を指します。「カーナミさまがおはなししたいって言ったひとは、ここで川遊びをしてもらおうのよ？」

**セブルス** 川遊び.....？

**みるりー** 川遊びなら任せなさい！（笑）

一行が話し合っている最中、グレーテルがハッとして、川を見た。その顔には、緊張と恐怖。

「おきた.....魔女が.....レテの川でうるさくするから！」

川の水が、黒く、赤く、染まってゆく。

透明だった水が真紅に染まりきるとき、魔女が現れる。

**GM** 1ラウンド後にカーナミが現れますっ。先程までと同じく行動宣言を行って下さい。



その結果により戦闘開始の状況が変化します。

**セブルス** エンゲージから離れる。

**ルイス** ワタシもそうしたほうがいいよね。

**ルク** ヘンゼルに、グレーテルを連れて隣の部屋へ行っておけって冷静に言う。それで行動終了になっても構わん。アビーは下がらせる。

**GM** 「済まない……助けてくれ、おれたちを！」 言われるがままに、ヘンゼルはグレーテルを連れて調理場へ逃げてゆきます。

**みるりー** わたし、ルクさんと一緒にいいかな？

**ルク** みるりーは鴨に乗ってるんだから、川に近付くのもアリじゃないか……ああ、水に入ると、鴨がどうにかなってしまう可能性もある、のか？

**みるりー** 水に入れるのは可哀相だよ！ 水際までは行くけど、水には入らない！

水の色が真紅に染まったとき、水中から、美しい女が現れた。大きく胸のひらいた装束を着た、下半身に輝くウロコを持つ大蛇。

「おやまあ。忌々しい気配に目覚めてみればヒトの子ではないかえ。なんとも不味そうだと。わらわの寝所まで侵入させるとは……やれグレーテル、あやつは何をしておったのかえ？」

とろりとした毒の声で、魔女カーナミは舌打ちする。

「やれ、忌々しきは女神アエマの気配……あの女に従う者がおるかや」

嫌そうにみるりーを見据えたカーナミは、高らかに嘲笑った。

「まあよいわ。我が魔力込めしこの水に沈めれば、ちいとは美味しくなるであろ！」

ばしん！ 尾で水面を叩いたカーナミに應えるように、水中から牙持つミミズが現れ、一行に襲いがかった。

**GM** ここで、調理場と兄妹の部屋で何ラウンドかかったのかが関係します…… 4ラウンドですね。みるりーから7m距離、レテ川の中央にカーナミ。その左右に、2体ずつエンゲージして、口だけしかないミミズ的な何かが出現しました。

**セブルス** 気持ち悪い！！

**GM** 今回のエネミーテーマは「暴食」なので。

**みるりー** 戦闘に入る前に、エネミー識別してもいい？

**GM** かまいませんよー。

**セブルス** カーナミに対して、識別達成値17！

**GM** カーナミさんは「アイニー」というエネミーデータを使用しております～。（ルールブックのエネミーデータ公開）

**ルク** ダンサーのエネミーか……どんどん強くなる奴なんだな……というかスキル多い、面倒臭い……。まわりの奴らを先に潰すべきか？ しかしダンサーだしな……。

ルイス となりのミミズに対して【エネミー識別】、達成値15！

GM 余裕です。まわりにいる奴らは全員「アクアワーム」ですっ！（エネミーデータ公開）

一同 呑みこまれた上に消化される！？ キモッ！！

### 戦闘配置 第1ラウンド

「ルイス」 「アビー」 「セブルス」 「ルク」

（それなりの距離）

「みるりー」

（7m）

「アクアワームA B」 「カーナミ」 「アクアC D」

GM 岸辺の中心部、扉と水際から3m距離にルク。ルクから5m横に離れて、個別エンゲージでセブルスとルイス。前進し、水際にみるりー。後退し、扉の前にアビー。扉の向こうに、ヘンゼルとグレーテル。みるりーから7m、レテ川の中央にカーナミ。その左右にアクアワームABとCDが2体ずつエンゲージ。

セットアッププロセス、行動値13のアイニーが動きます。「なにをしておるのかえ、グレーテル！！」カーナミが叫ぶが否や、扉をぶち壊してグレーテルが出現します。

一同 来るなよ！！

GM 私、ちゃんとグレーテルは魔女には逆らえないって言ったCー。「閉じこめる」「グレーテルを捕まえておくようにヘンゼルに命じる」などが選択されてたら、また展開も違ったのですが.....皆さんが優しいから。

と言いつつ、第1ラウンドのセットアッププロセスの行動が「グレーテルを呼びつける」になってしまったため、十分に不利だったりする。

GM グレーテルは、扉とエンゲージ.....つまりはアビーとエンゲージです。「グレーテルや。小鼠共を、わらわの水に浸してたもれ」カーナミに命じられると、グレーテルは逆らえません。泣きながら、まわりに謝りながら、ふるえる声でうなずいて、ホウキを構えます。扉の向こうから「おれのグレーテルを傷つけないでくれ！！」ってヘンゼルの叫び声が聞こえます。

セブルス よし、魔女を倒そう。

みるりー 魔女に特攻したいから《リジェネレーション》を自分に！

セブルス 入ってきたグレーテルの【エネミー識別】！ 達成値21！

GM グレーテルは「キキーモラ」のエネミーデータを使用しております～。（エネミーデータ公開）

ルク グレーテルを俺が止めたほうがいいか.....？

イニシアチブプロセス、行動値13、俺が動く。俺がグレーテルとエンゲージして.....行

動放棄する。グレーテルを傷つけない。

**GM** カーナミ、動きます。その場から動かずに《ファイアステップ》！ 武器攻撃ダメージを上昇させます。我関せずとばかりにウロコのお手入れなう！

行動値11、グレーテル動きます。アビーを傷つけるのはイヤだけど、ルクくんはおうちくれるって言ってくれたやさしいひと。攻撃対象はダイスふって決めます……（ころころ）……アビーに攻撃。マイナーで《フェイント》を宣言した上で……あ、2回ふらなくてもいいわ、命中判定クリティカル。ダメージダイスは……グレーテルがアビー相手だからって手を抜いて、30の物理ダメージ。

**ルク（アビー）** 《プロテクション》撃ったけど、グレーテル相手だから、やる気がないよ……。残りHP、9！

**GM** HPダメージ受けたから、《不幸の音》も発動します。（ころころ）……MP1点減らして。

更に、行動値11のアクアワーム動きます。アクアAがみるりーにエンゲージ、《呑み込み》！ 命中判定11っ！

**みるりー** 回避判定……無理っ！

**GM** では、【筋力】対決でこちらが勝利すれば、《呑み込み》ますね！（ころころ）達成値は10。

**みるりー**（ころころ）勝った！！

**GM** あらら。では、アクアワームBもみるりーにエンゲージ、《呑み込み》ます。命中判定11。

**みるりー** 回避できた。

**GM** アクアワームCもみるりーを《呑み込み》～。命中判定……9。

**みるりー** 避けた。

**GM** 4体目もみるりーを狙うべきかなあ……いや、しかし、そうすると……よし、ラスト1体は、みるりー以外だと一番近いセブルスにエンゲージして《呑み込み》ます。

アクアワームの行動基準は、「1体ずつ飲み込んで消化」。

命中判定がそこまで高くはないため、何体かずつエンゲージしてしまうのは狙い通りだったが、まさか、全体がみるりーにエンゲージしてしまう羽目になるとは予想していなかった。

戦闘がヌルくなることを危惧したGMは、軽い気持ちで4体目のみセブルスにエンゲージさせる。

その判断が、消耗戦の始まりだった……。

**GM** セブルスに対して命中判定9！

**セブルス** 回避できなかった。

**GM** では、【筋力】対決しましょう。達成値12！

セブルス .....無理だ。呑み込まれる（嫌そう）。

みるりー 行動値7、動くよ！ 《ウエポンクリエイト》した後、アクアワームAに対して殴る！ 物理ダメージ10！

GM 全HPの1/5くらい削れました。

ルイス 行動値7、ワタシはみるりーとエンゲージしてる3体に《サモン・ファープニル》！  
〈無〉属性魔法29ダメージ！

GM Aが全体の1/3くらい、BCが全体の半分のHPを削られました。

ルク（アビー） 行動値5、アビーちゃん動くよ！ 自分に対して《ヒール》！

.....と、いうところで、ノックの音。

「アビーちゃん来ました〜」

まさかの、アビープレイヤーの到着。

一同 アビーちゃん（本物）きたー！！

ルク すまん！ アビーのロールを勝手にやった結果、アビーのHPが残り9だ！！

アビー（本物） わーい、今からでも入れる〜？ なら、アビーちゃん戦う〜。《ヒール》して、14点回復っ！

セブルス 行動値5、【筋力】対決する。

GM .....は？ え、対決するんですか？ 了解しました、「出ようとする」という能動的な行動を取るのセブルスなので、セブルスから先に【筋力】判定どうぞ。

セブルス （ころころ）クリティカルだ。

GM どんだけ呑み込まれるのイヤなんですか！？

## 戦闘配置 第2ラウンド

「グレーテル アビー ルク」 「ルイス」 「セブルス アクアD」

（それなりの距離）

「みるりー アクアA B C」

（7m）

「カーナミ」

GM セットアップに、カーナミは《ウォーターステップ》。でもってさー、いま、誰も水に入っていない、よねえ.....？

ルク ブークスクス。

GM 忌々しいアエマの子らめが！ 私がどれだけ念入りに〔レテの川〕の演出考えてきたと思ってるんだよ！！

ルク 俺は、グレーテルに話しかける。俺を信じて俺を攻撃しろ！！

一同 ルクくん超男前ー！！

ルク 目指すは変なクーデレだ。

GM カーナミは、そんな会話を鼻で嘲笑いながら、《エアリアルステップ》。回避値を上げます。グレーテルは、ルクに攻撃します。命中値24っ！

ルク フェイト2点使用して.....クリティカルだ。

GM 信じてよかったー！！（笑）

続くアクアワームABの攻撃は避けられたが、Cはみるりーを《呑み込》んだ。アクアワームDはセブルスを《呑み込》もうとしたが、あえなく避けられる。

みるりー フェイト2点使って【筋力】対決に勝利した。アクアワームの口から出るわ。

GM ねえ、ほんとにそれでいいの！？ たかがHPダメージ5点がそんなに嫌！？

ルイス 《サモン・ファーブニル》をアクアワームABCに！ あ、ダメージ低い！ 〈無〉属性魔法17ダメージ！

GM アクアAは落ちた。BCは、全HPの1/5くらい残りました。

セブルス 《エアリアルスラッシュ》を、目の前のアクアワームDに。〈風〉魔法15ダメージ！

GM 全HPの1/5くらい削れました。

アビー 《ジョイフルジョイフル》を、ルイスに！

ルイス そろそろ、MPがキツイ.....《サモン・ファーブニル》をアクアワームBCに。魔術判定のダイス目が低すぎるからフェイト使ってふりなおす。〈無〉属性魔法17ダメージ！

### 戦闘配置 第3ラウンド

「グレーテル アビー ルク」 「ルイス」 「セブルス アクアD」

(それなりの距離)

「みるりー」

(7m)

「カーナミ」

GM セットアップで、カーナミがうきうきしながら、《アースステップ》。物理防御力を上昇させ、これでウロコのコーティングも完璧です。「さあて。そろそろ、わらわも行こうかえ？」

ルク そのまま、グレーテルを説得し続ける。

GM お、おっけー.....。それ、ほんとにそれでいい.....？ カーナミは、〔待機〕で！！

ルク あ、魔女が水に入れて言ってる（笑）。

GM せっかく作ったトラップに誰も引っかけられないとかヤなんだよ！！（駄々こね）

グレーテルはルクに攻撃。物理28ダメージ。

アビー フェイト1点使って《プロテクション》。16点軽減。

ルク え、何だそのすごい出目。ありがたいが。

GM アクアワームDがセブルスを《呑み込み》ました。まぐまぐ。まぐまぐ。

みるりー 鴨に乗ったまま、魔女にエンゲージして攻撃。命中判定14。

GM 回避判定クリティカルしました。ぬるっと避けます、蛇だけに。

みるりー 気持ち悪っ、次の人どうぞ？

GM さらりと罵倒された！（笑）

ルイス MPポーション飲む……。

セブルス 《呑み込み》解除したい……ああ、ファンブルしたからふりなおす、が……出目が酷いな。達成値6だ。

GM テンション下がりすぎですセブルス！？（ころころ）ごめんそれは出目で出たから呑み込んだままだ。

アビー セブルスに《ジョイフルジョイフル》！もっかい頑張れ！

セブルス ……出ない気がするなあ……（ころころ）。

みるりー フェイト使っても良かったのよ！？

GM セブルスが善戦して達成値8を叩き出しましたが、アクアワームの達成値も8でしたのでリアクション優先です。よしきたクリンナッププロセス！セブルス、HPダメージ5受けてっ！！（喜）

ルク 楽しそうだなあ。

GM うん！

ルク 3ラウンド目にして、1回目の《消化》だもんなあ。

GM うん！！って、ああああああああ！！カーナミの行動っ、〔待機〕させてたの忘れてた！！

ルク あ。しかし、GMはクリンナッププロセスを宣言し、セブルスがHPを減らしたぞ？

GM ぐ……っ！いいよ、これは私のミスだから、カーナミは行動放棄で……っ。

この時点で、既に戦闘開始から1時間が経過していた。そろそろ疲れが見え始め、GMもプレイヤーも思考が追いつかなくなっている。

#### 戦闘配置 第4ラウンド

「グレーテル アビー ルク」 「ルイス」 「セブルス アクアD」

（それなりの距離）

「みるりー カーナミ」

GM セットアップで、みるりーがレテの川に入っていますね。ということでっ！「まんまのおいー！」水中から、アクアワームEがばしゃーん！！みるりーから5m地点に出現です。

ルク また出てきた！？

みるりー もしかして、毎ターン水中にいたら毎ターン出てくるの？ (汗)

GM さあ？

みるりー 《リジェネレーション》を、せんせーに。

GM カーナミ、〔待機〕したら忘れることが判明したので、悔しいですがみるりーに接敵して殴ります。メジャーアクションで《連続攻撃》！ 命中判定22！

みるりー クリティカルとか無理ですけどー！ 回避値13だよ。

GM 1回目も2回目も24ダメージですっ！

ルク .....かなり軽減しないと、戦闘不能だな。そして、次にアクアワームかカーナミに〔とどめをさす〕宣言をされれば、キャラクターの死亡だな。

GM 一応言っとくと、私はゲーム的な有利不利より、アクアたちやカーナミの行動原理に従って動きますよ？ (意識：屍肉は美味しくナイので死亡はさせませんよ？)

アビー フェイト2点足して《プロテクション》！ 17点軽減っ！

みるりー 2回目の攻撃も、物理防御力を適応させていいんだよね！？ .....なら、5点残るっ！

GM グレーテルはルクに殴ります.....あ。命中判定クリティカル。

ルク 阿呆がっ！！ (ころころ) フェイト使ってふりなおす！ (ころころ) ああ駄目だ！！

GM 26点の物理ダメージ！

アビー 《プロテクション》！ よし、本気のダイス目！！

GM アクアワームDは.....セブルス呑み込んだままか。なら、そのまま武器攻撃を行い、セブルスを嚙んで味わいます。物理13ダメージ。

アクアワームE、みるりーに攻撃してもイイよね！ エンゲージして《呑み込み》！ しかしフェイト使って避けられた！

みるりー 自分に《ヒール》する。やった出目がいいっ、14点回復。

ルイス 《サモン・ファープニル》を魔女とアクアワームEに！ 魔術判定17っ。

GM .....カーナミもアクアワームも回避値が足りない！？

ルイス 〈無〉属性魔法29ダメージ！

GM カーナミは全体HPの1/5くらい減りました。アクアワームEは、残りHPが全体の半分くらい。

セブルス 《呑み込み》解除したい。【筋力】判定11。

GM 残念ながらこっちの出目がよろしかったです。達成値13。

アビー ハイMPポーションを飲んで、MPを12点回復しました。

## 戦闘配置 第5・6ラウンド

「グレーテル アビー ルク」 「ルイス」 「セブルス アクアD」

(それなりの距離)

「みるりー カーナミ アクアE」

#### 戦闘配置 第7・8ラウンド

「グレーテル アビー ルク」 「ルイス」 「セブルス アクアD」

(それなりの距離)

「みるりー カーナミ」

ポーションを飲まないで回復が追いつかなくなっている。

メジャーアクションを消費して回復するというのは、そのぶん攻撃手番が減るということ。みるりーがシーフ顔負けの回避達成値でアクアワームの《呑み込み》を避けまくるといふ謎状況もありつつも、プレイヤー達がだいぶ不利である。

ひとり安全圏にいるルイスが《サモン・ファープニル》でアクアワームを攻撃しつつも、命中値と攻撃力の低いみるりーではカーナミにダメージを与えられず、ルクがアビーを心配するあまりグレーテルのエンゲージから離脱できない。セブルスがアクアワームに呑み込まれるのを嫌がって【筋力】対決を試み続けているという非効率的な陣形で落ち着いてしまっていた。

切り札スキルも、第5ラウンドでルクが《インタラプト》を、第8ラウンドでルイスが《ガーディアン》を使いきった。

この時点で、戦闘開始してから2時間強。全員、どう考えても集中力が皆無。その極限状況で。

「……ポーション減らすときにキャラクターシートを見て気付いたんだが。俺、バーストルビー持ってるな」

「わたし、殴りつけても当たらないし、岸边に戻るね！」

第8ラウンド、みるりーはカーナミのエンゲージから離脱し、第9ラウンドで、ルクがバーストルビーを投げた。

#### 戦闘配置 第9ラウンド

「グレーテル アビー ルク」 「ルイス」 「セブルス アクアD」

(それなりの距離)

「みるりー」 「カーナミ」

ルク カーナミに〈炎〉27ダメージだ！！

**GM** 全体のHPの半分まで削られた！ 〈炎〉ダメージを叩きつけられたことにより、カーナミの怒りがルクに向きます。「不味そうな餌の分際で……っ、わらわのウロコになんたることを！！！」カーナミはバーストルビーぶつけてきた相手を殴りに行くという設



定付けをしておりましたゆえ、みるりーを無視ってルクにエンゲージして殴ります。《連続攻撃》、命中判定19！

ルク 俺に来るのか！！?? もうフェイトもない、回避できん！！

GM 〈光〉属性魔法28と30ダメージどうぞ！！

ルク どう足掻いても倒れる、戦闘不能だ！ 次のグレーテルの攻撃で〔とどめをさす〕宣言をされたら死亡だぞ！？

GM グレーテルは戦闘不能の人間を殴るという行動は取りませんよ、必要性がわからないから。というわけでアビーを殴ります。物理21ダメージ！

戦闘不能中ルク た、助かった.....。

GM カーナミはグレーテルに「妾を侮辱した小鼠にとどめをささぬのかえ？」ってにっこり嘲笑う。グレーテルは戸惑い怯えながら、こくん、とうなずきます。

ルク 死亡までのカウントダウンが開始された！？

みるりー 魔女にエンゲージして殴りに行きます、少しでも削る！ 命中判定14！

GM 避けましたよ〜♪

ルイス ワタシ.....MP足りナイ.....MPポーション飲む.....。

一同 このタイミングでMP切れー！？（絶叫）

セブルス 《エアリアルスラッシュ》！ ダメージにフェイトを乗せて〈風〉29ダメージ！

GM おーおー、良い出目！ 残りHPヒトケタですよっ♪

アビー 《ジョイフルジョイフル》するべき？ ええと、フェイト残ってるのがルイスちゃんなら、ルイスに対して！

ルイス 魔術判定19！

GM （ころころ） .....ああ、惜しい。回避判定17です。

一同 よし行けええええええええええ！！

女神の力をも借りた竜王の吐息が、飽食の魔女を焼き尽くす。

「神の子がわらわを倒すかや.....やれ忌々しや、女神よ.....アエマめが.....！！」

カーナミは、自らの水に還ることすら許されず、地面に倒れこんだ。

魔女が倒れると同時に、主を失ったレテの川は氾濫をはじめ。みるみるうちに水位が上がる。

「ホイッスルを！！」

調理場から走りこんだヘンゼルはみるりーからホイッスルを受け取り、高らかにその音を響かせる。岸辺で戸惑っていた鴨達は主の命令に我を取り戻し、一行を背に乗せて大きくはばたいた。

世界が真っ白に染まる。

—気がつけば、ヘンゼルとグレーテルを連れた一行は、なにもない森の中に立ち尽くしていた。

## エンディング01—お嬢様、荒野に立つ

クラン＝ベルのみるりーの家では、メイド達と夫人がそわそわしながらみるりーの帰還を待っていた。

**ルイス** 連れて帰ってきましたヨ！

**GM** ぼろぼろなみるりーに気付いて、メイドが駆け寄りながら悲鳴をあげます。「お嬢様！ ですから、外出時にはわたくしをお連れ下さいと何度も……！」

みるりーの母親は、娘や冒険者達の姿に声をふるわせながらも一礼。「ありがとうございます……なんとお礼を申し上げればよいか……。これは、わずかばかりですがお礼です。うちの倉にあったもの、御活用下さいませ」 ルイスにアークスタッフを手渡します。

娘に近付き、汚れた頬をそっとハンカチでぬぐった夫人は、ほほえまじげに言います。「あら……みる、とても顔色がいいわ」

**みるりー** うん、調子いい。

**GM** 「皆様と一緒に冒険して、楽しかったの？」

**みるりー** 無言で首を縦にふる。嬉しすぎて言葉にならないの。

**GM** 冒険に大喜びする娘を見て、夫人はにっこりと笑います。「適度な運動もあなたの身体には必要なのね……」

**セブルス** 適度ではなかろう！？

**GM** 夫人は、命の危機レベルだとは思ってもみないので。「わかりました。皆様と一緒に冒険してらっしゃい」

**みるりー** やった、出かけられる、やった！

**ルク** 「おしろーおしろー！」とはしゃぐグレーテルをひきずりつつヘンゼルをうながして、テニア神殿に報告に戻ろうとする。ああ、皆にも、来るか？ と問いかけるけれど。

一同 行くー！

## エンディング02—ギルド結成寸前？

**GM** テニア神殿では、ロートがわくわくしながらルクの帰りを待っています。

**ルク** 髪の毛ぐしゃってしながら、ひとことで説明する。……増えた。

**GM** 「おかえりルクー！ほんとだね超増えてる！ 誰つれて帰ってんの！？」

ルク 報告だ。子ども達をさらっていた魔族を倒してきた。

GM 「はあ！？ マジで！？ え、待、ちょっと待っ」 派手に悲鳴をあげたロートは、うつむいて深呼吸し、顔を上げます。その表情は、テニア神殿受付神官のもの。しずかな声で、神官は戦いを終えた冒険者に告げます。「……お疲れ様でした。詳しいお話を伺いたいので、別室へどうぞ。別途、報酬もお支払い致します」

ルク 仕事はきちんとするんだな (感心)。

GM 一行を別室に誘導しながら、こらえきれずにオフ声で聞くんですけどね。「なあなあルク、倒したのってひとりじゃないだろ？ 後ろのヒトたちと協力、したした？」

ルク コイツ面倒だな！

GM 一匹狼ぶってる友達を心底心配してるんだよ！

ルク ギルドは組まないからな！ ってクギを刺してから、ぼそつと言う。……一緒に倒した。

GM 「えええ〜〜。ギルド登録するときは、俺にさせろってば〜」

アビー このおにいちちゃん、超イケメンだったよ！ ずっとあたしたち守ってくれたの！

GM ロート超喜ぶ！ 「だろだろっ？ ルクはイイヤツなんだよ！ だから頼むよ、コイツと一緒にギルド組んでやってよ！」

ルイス ワタシ、ギルド組みたい！

みるりー ルクく……おにいちちゃん！！

ルク ヤンデレは来るな兄と呼ぶな！

セブルス あー……諦めろ、ミスター。

ルク く……っ、か、考えさせてくれ！！

## エンディング後日談—やみいろのおうち ヘンゼルとグレーテル

テニアの外れ、神殿の開発の手がまだ入っていない古い浮島。壊れかけた転送ゲートからしか辿り着けない小さな島は人の手が入らず、木々に侵食されて小さな森のようになっている。そんな場所に、ルクの生家は隠されていた。

ちょっとした豪邸の中は個々の部屋が広く、独立しているせいか生活空間のにおいが薄い。使われていない部屋も多く、余った部屋は報酬の貴金属や武具、集められた情報を保存する倉庫となっている。

寒々しいルクの生家を、物珍しげにグレーテルは見回す。はしゃぐ娘が飛び出してゆかぬようにしっかり手を繋いだ青年は、無表情のままにルクを見る。

湯を浴び、戦いで汚れを取ったルクは、ヘンゼルとグレーテルに告げた。

「両親に許可を取ってきた。家の管理をするならば、貴様らを置いてもいいそうだ」

笑顔を浮かべるグレーテルとは対照的に、ヘンゼルは警戒を隠しもせずにルクを見る。

「おれはグレーテルのヘンゼル。おれの望みは、グレーテルのしあわせと安全」

ルクは口をつぐむ。自身の一族がなんであるか、一族としての適性がなかった妹に家族が何をしたのか、ルクがいちばんよく知っている。

「.....両親が、俺の連れてきたイキモノを勝手に処分することは無い。貴様らがただのハウスキーパーとして働くのなら、この家は他のどの場所よりも安全だ」

「.....」

「両親は長期間、家を空ける。この家は、基本的に俺と貴様らだけが住む事となる」

「.....そうか」

ヘンゼルは、グレーテルを見上げる。無邪気に微笑む娘が何をしてきたのか。その純粹さと不安定さを、ヘンゼルがいちばんよく知っている。

『ヘンゼル、かえってきてくれたのね!』

遠い過去の日、薄汚れた自分に飛びついてきた見知らぬ女の子。どうせ魔女に囚われて出られないのなら、過去のすべてを捨てて彼女だけの『ヘンゼル』になると決めた。

深い闇を抱える家は、深い罪を抱える兄妹には似合いなのかもしれない。

「グレーテル。この家で、お掃除やベッドメイクができるか？」

「ええ、わたしががんばる！　すっごくすてきなおうちにしましょうね！」

「.....そうだな」

最初は、生きるためだった。けれどいつのまにか、ヘンゼルは心から、グレーテルの笑顔を望んでいた。ヘンゼルは、この家を利用することを心に決める。

魔女から解放されたグレーテルは、少しずつ時間をかけて自分自身と向き合い、成長するだろうから。そのとき、静かなこの家ならば安心できるだろう。グレーテルが他の場所を望むまで、ここを「おうち」にしよう。

「グレーテルは完璧な家事を.....おれはヒーラーの知識を用いてルクに安眠を、それぞれ約束しよう」

「.....好きにしろ」

「ありがとう.....」

妹以外に感謝を告げる自分に違和感しか感じないヘンゼルは自嘲する。成長が必要なのは、グレーテルだけではなく自分もだ。

「.....グレーテル、ここを、おれたちの家にしよう」

「ええ、ヘンゼル.....窓はきれいなピンクレースにしましょうね！」

「勝手に模様替えをしようとするな雑魚が！　ヘンゼル、グレーテルを止めろ!!」

闇色の家は、兄妹を閉じ込めることはない。